

生きがい就業の介護予防効果に関する共同研究事業

## 平成 29 年度版 センター別報告書

---

公益社団法人 鴻巣市シルバー人材センター

(平成 29 年 6 月 23 日～8 月 25 日調査分)

### 【第 3 回目調査】

平成 30 年 3 月

公益財団法人 ダイヤ高齢社会研究財団

---



## まえがき

本報告書は、全国約 30 か所のシルバー人材センターとダイヤ高齢社会研究財団が取り組む「生きがい就業の介護予防効果に関する共同研究事業」の一環として、当該年度の会員調査の分析結果をセンター別にまとめたものです。

冊子の内容は、要約編と資料編からなっています。要約編には研究のメインテーマである“介護予防効果”を中心に分析結果を 20 ページ程度でまとめ、資料編にはアンケートの全回答結果を掲載しています。要約編は、所在市区町村や関係機関に配布いただき、シルバー人材センターの“見える化”資料としてご活用ください。なお、今回の報告書からは、同一都道府県内の参加センターの結果も併記しました。理事会や会員向け広報でセンターの特徴を表す資料としてお役立て下さい。

また、この報告書とは別に参加した全センターの集計結果を比較した「平成 29 年度 全体報告書」は、平成 30 年 4 月に発行を予定しています。全体平均との比較から自分のセンターの位置を知るためには、ぜひそちらもご参照ください。

おわりに、『健康生活アンケート』にご回答いただきました会員の皆さま、業務ご多忙のなかデータ入力および送付にご尽力いただきました事務局職員の方々に、心よりお礼申し上げます。

(公財)ダイヤ高齢社会研究財団

# 目 次

## 要約編

1. 共同研究事業の概要 .....	1
(1) 介護予防と“フレイル”	
(2) 生きがい就業の介護予防効果に関する共同研究事業	
(3) 平成 29 年度調査の状況	
2. 会員自身が感じている予防効果 .....	5
(1) 会員による主観的な評価	
(2) 仕事量との関係	
3. シルバー会員の健康度の見える化 .....	9
(1) 主観的健康感[健康度自己評価]	
(2) 老研式活動能力指標	
(3) 基本チェックリスト	
4. 介護予防施策への貢献 .....	19
(1) 介護予防の受け皿としての貢献度	
(2) 介護予防プログラムとしての評価	

## 資料編

1. アンケートの回収状況および回答者の基本属性 .....	26
2. アンケート全項目の単純集計結果 .....	28
3. アンケート調査表 .....	63



# 要約編

## 1. 共同研究事業の概要

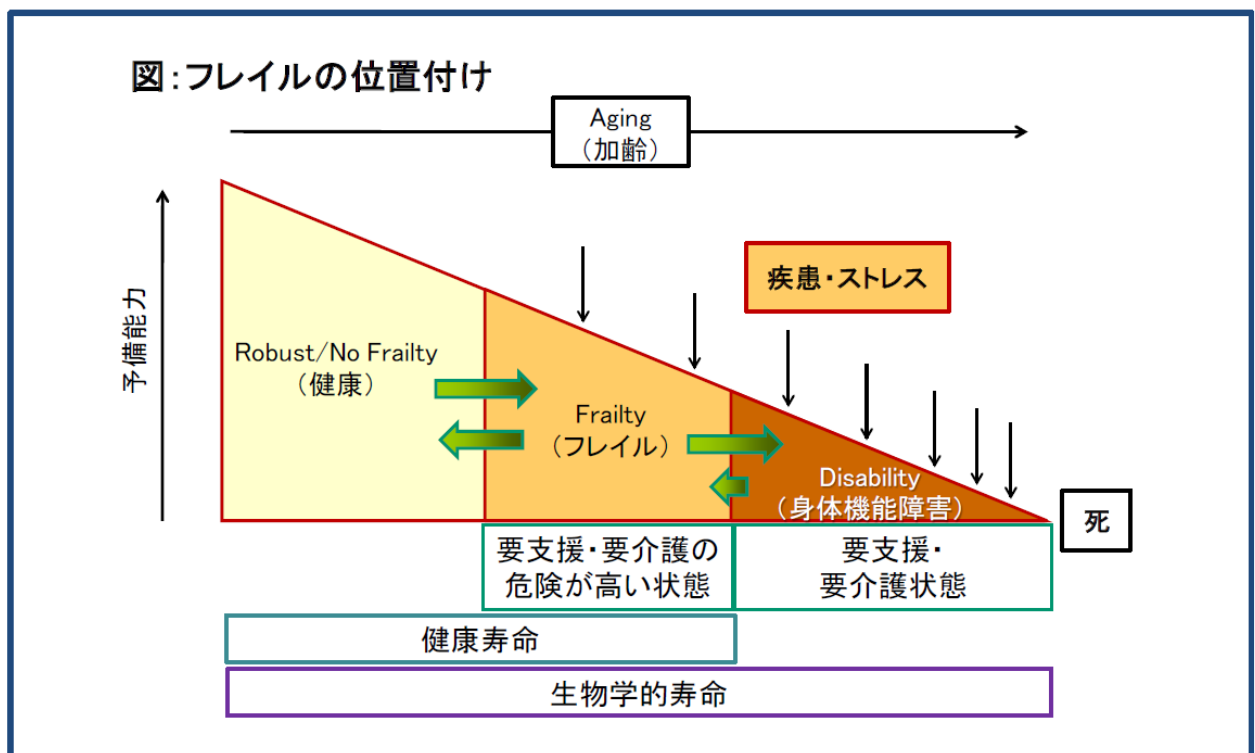
ダイヤ高齢社会研究財団と研究目的に賛同した全国のシルバー人材センターが実施する「生きがい就業の介護予防効果に関する共同研究事業」の概要を説明しています。

(1)介護予防と“フレイル”：過去にはシルバー人材センターでの生きがい就業によって「医療費が下がる」などの報告もありましたが、本研究では「介護予防」を取り上げています。特に、活動機会が減ることによって全身機能が低下する“フレイル”の状態に注目した研究としています。

(2)共同研究事業のしくみ：私たちの研究事業では、金銭の支払いは介在させず、「アンケートの実施」と「分析」をお互いに提供し合う互酬型(手弁当)の方式で取り組んでいます。こうした方式により、現在の参加センターは全国で30カ所を超えています。

## (1) 介護予防と“フレイル”

(出典：国立長寿医療センター『健康長寿教室パンフレット』<sup>1</sup>を引用)



葛谷雅文：老年医学におけるSarcopenia&Frailtyの重要性. 日本老年医学会雑誌 46 (4) : 279-285, 2009 より改変

“フレイル”は、まだ自立した健康生活をすごせているものの、要支援・要介護状態の予備軍であり、健康寿命の終わりに近づきつつある状態とされています。

その一方で、悪化方向だけでなく、改善方向に向かうことも可能な状態のため、予防や改善ための取り組みの効果が最も期待できる人たちでもあるのです。

こうした“フレイル”の状態を把握する方法には、握力の低下(全身的な筋力低下を表す)や活動量の低下(外出しなくなる)などの調査が知られていますが、日本では厚生労働省の『基本チェックリスト』(p14)の活用が図られています。

そこで、私たちの共同研究では基本チェックリストを含む複数の健康指標からなる『健康生活アンケート』をシルバー人材センター会員に毎年実施します。

会員への継続調査から、「健康な状態→フレイルにならない(予防)」や「フレイルの状態→健康な状態に戻る(改善)」事例を蓄積して、介護予防に対する生きがい就業の貢献を「見える化」する取り組みとなっています。

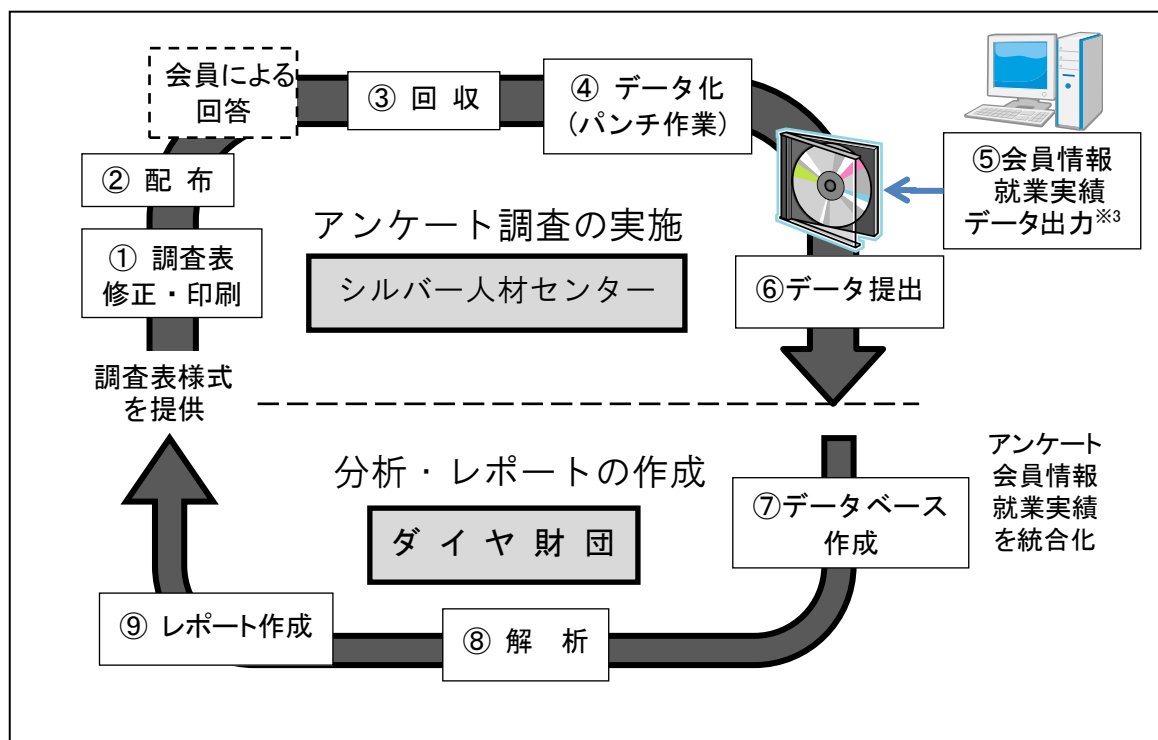
## (2) 共同研究事業のしくみ

生きがい就業に参加した会員の介護予防効果の実証には、一定期間の追跡調査が必要なため、外部の研究助成を頼りにしない研究体制が必要です。

そこで、対等な立場で研究の企画、実施、結果の解釈を行う「共同的参加型研究」を東京都町田市シルバー人材センターとともに 2007 年からスタートしました。

具体的には、金銭の支払いは介在させず、お互いの役務（センター側は調査部分①～⑥、ダイヤ財団は分析⑦～⑨）を提供し合う互酬型（手弁当）の方式です。

研究者からの一方的な知識や専門技術の提供だけではなく、シルバー人材センターの現状や価値観、新たな課題を学ぶことも多く、問題解決に向けてお互いの知識を持ち寄るパートナーとしての関係を今日まで継続できています。



現在では、会員の高齢化に悩む他地区のシルバー人材センターの関心を集め、埼玉県・大阪府・兵庫県へと広がってきています(対象会員数は1万人に到達)。

### 現在の参加センター数(平成 30 年 3 月)

東京都	2	町田市・大田区
兵庫県	8	赤穂市・芦屋市・伊丹市・加古川市・三田市・宍粟市・丹波市・養父市
大阪府	7	池田市・泉大津市・門真市・河内長野市・四條畷市・高石市・守口市
埼玉県	14	鴻巣市・狭山市・杉戸町・秩父市・戸田市・長瀨町・蓮田市・皆野町 八潮市・吉川市・寄居町・さいたま市・久喜市・加須市
沖縄県	4	石垣市・宜野湾市・南城市・西原町

## (3) 平成 29 年度『健康生活アンケート』の概要

- センター名：埼玉県鴻巣市シルバー人材センター
- 調査実施時期：平成 29 年 6 月 23 日～8 月 25 日
- 対象：調査時点に在籍する全会員
- 方法：質問紙調査(自記式)
- 調査内容

『健康生活アンケート』4 ページ全 51 問(調査表見本：p53 参照)

- 配布数:748 通
- 有効回収数:571 通(回収率 76.3%)

男性会員 403 人(56.9%)・女性会員 158 人(42.6%)・不明 10 人(0.5%)

- 回答者の年齢段階

	60-64 歳	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳～	不明	計
男性 (403 人)	1.7	21.6	41.2	29.3	5.2	1.0	—	100
女性 (158 人)	3.2	23.4	43.7	24.1	5.1	0.6	—	100
不明 (10 人)	—	—	—	—	—	—	100	100
全体 (571 人)	2.1	21.7	41.2	27.3	5.1	0.9	1.8	100



## 2. 会員自身が感じている予防効果

今回の報告書で最初に紹介する分析結果は、「シルバー人材センターでの活動から会員が何を得られているか」についてです。

「健康維持」や「生きがい」、「友人との交流」などについて、どの程度の実感を得ているのかを項目ごとに明らかにしています。

後半に紹介している客観的な指標とは異なり、会員自身が感じたままの主観的な評価ではありますが、高齢者自身の主体的な取り組みが求められる介護予防においては、活動の継続性に関わる重要な指標です。

## (1) シルバー会員の活動目的

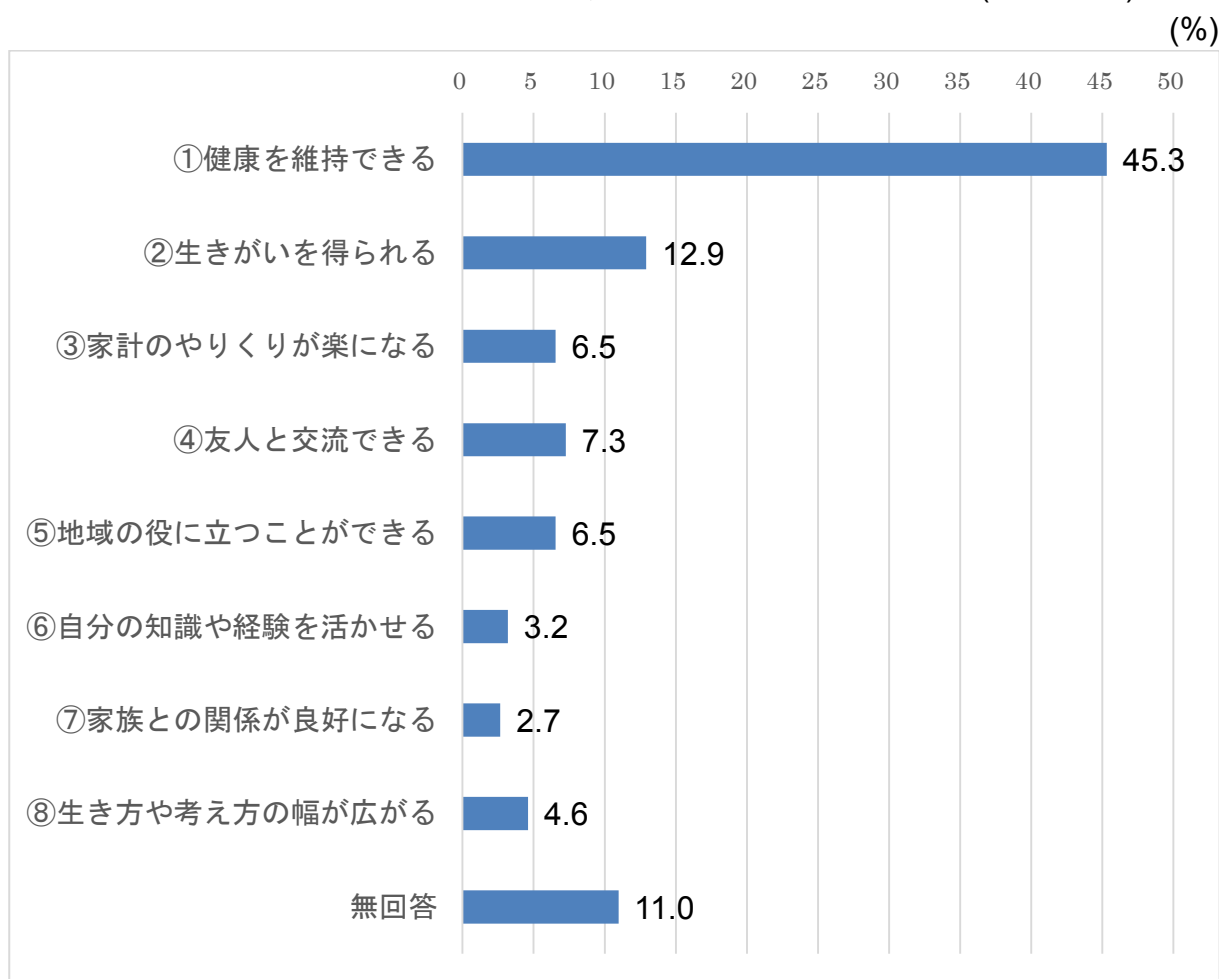
最初に紹介するのは、シルバー人材センターの会員が、何を重視して活動しているのかを明らかにします。図表 1 は、8 つの項目の中から最も重視している内容を 1 つ選択してもらった回答結果をまとめたものです (p53. 調査票の問 51)。

その結果、「健康の維持」を選択する人が全体の 5 割近くを占めて最も多く、「家計のやりくりが楽になる」は 1 割未満にとどまっています。

シルバー人材センターは、高齢者に対して雇用とは異なる有償労働の機会を提供する拠点です。しかし、在籍する高齢者自身は、その活動(就業)を健康の維持を図る手段として位置づけていることが明らかとなりました。

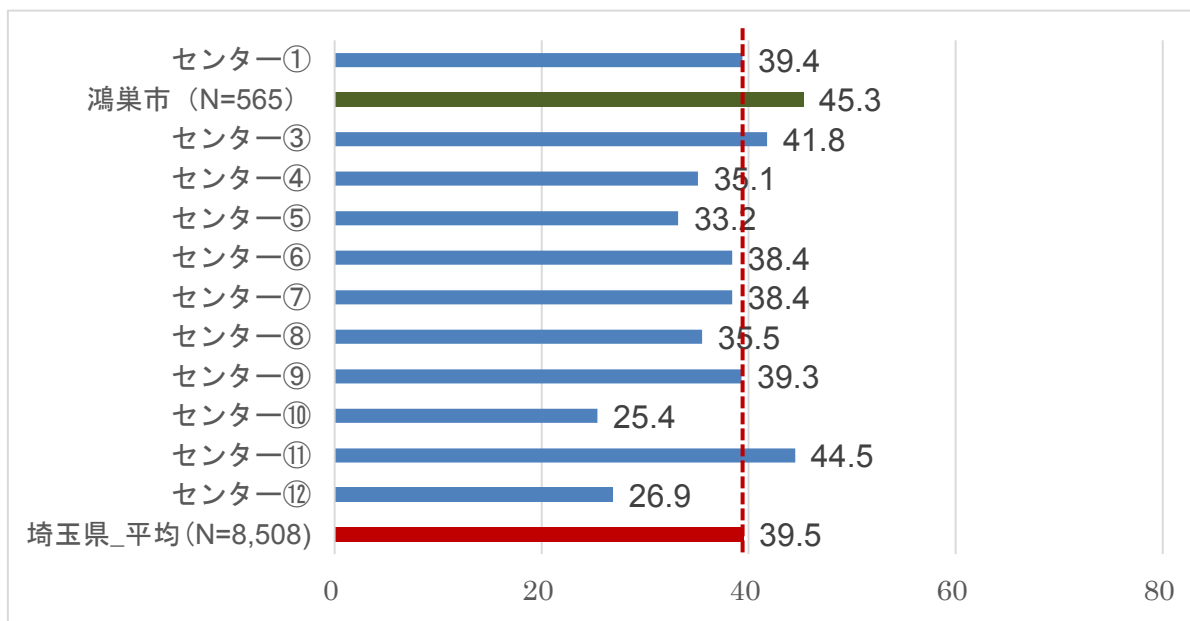
<シルバー人材センターを介護予防の拠点に>という私たちの提案は、当事者(会員)のニーズにも一致していることが再確認できた結果といえるでしょう。

図表 1 鴻巣市 SC センターの会員が最も重視していること (N=565 人)



ここで、「健康を維持できる」を選択した会員の割合を同一県内のセンターと比較したのが図表 2 です。最小と最大の差は 20 ポイント程度の開きがあります。その中で、本センターは最も高い割合に位置し好成績をおさめています。

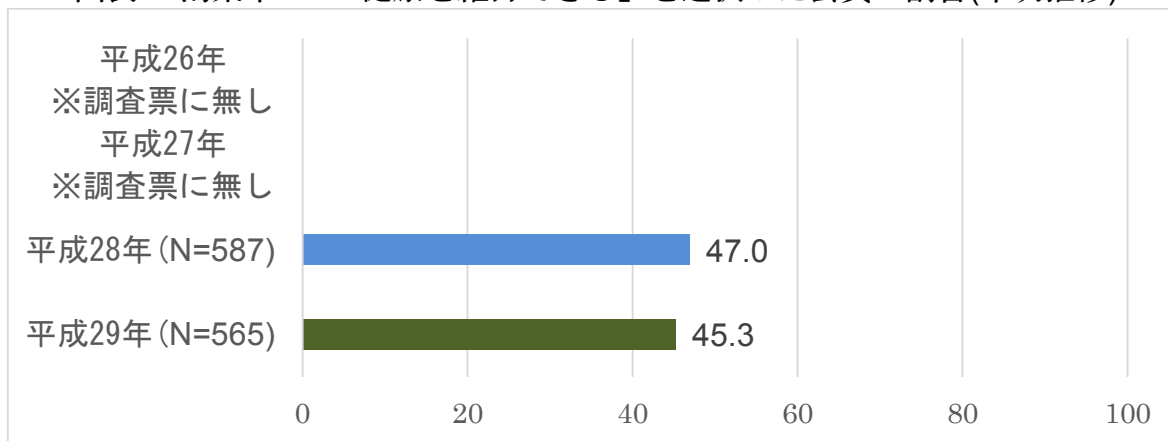
図表 2 「健康を維持できる」を選択した会員の割合(埼玉県内 12 センターの比較)



※埼玉県平均は、参加センターの回答会員全員の平均値

また、過去の回答結果の推移を図表に表しました。退会会員や新入会員によって回答者は入れ替わっていますが、昨年度とほぼ変わっておらず、「健康の維持」がシルバー会員にとって重要な意味を持っていることが読み取れます。

図表 3 鴻巣市 SC 「健康を維持できる」を選択した会員の割合(年次推移)



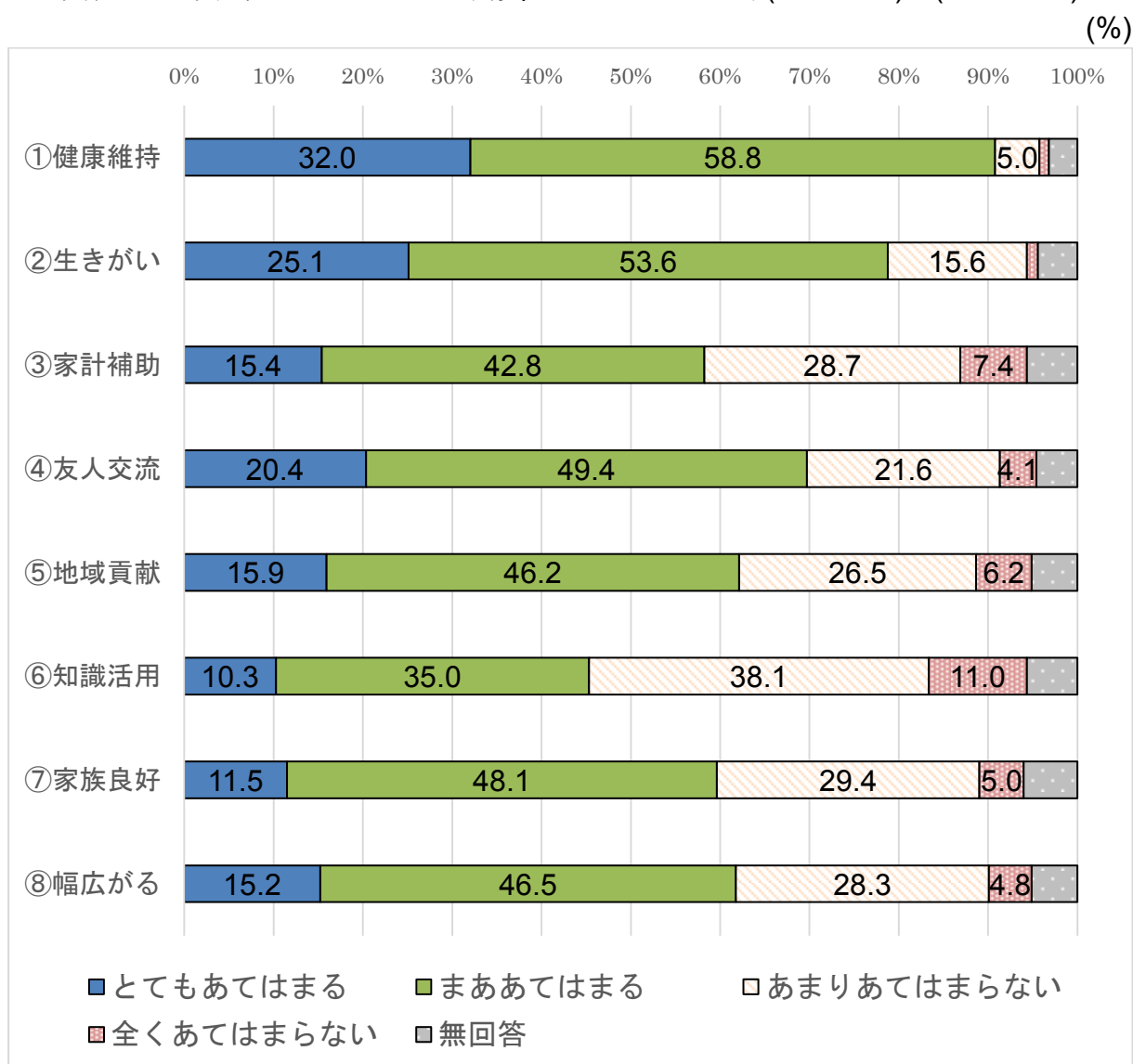
※「健康維持」以外の項目の推移は資料編を参照

## (2) 会員が実感する効果

ここでは、図表1のそれぞれの項目に対して会員が「実感している効果」を図表4に示しました。「とてもあてはまる」と「まああてはまる」の合計は、<①健康を維持できる(91%)>が最も高く、次いで<②生きがいを得られる(79%)>となりました。これらは、体を動かす機会や外出の意欲や目的が得られるという点から、介護予防で重視されているポイントでもあります。

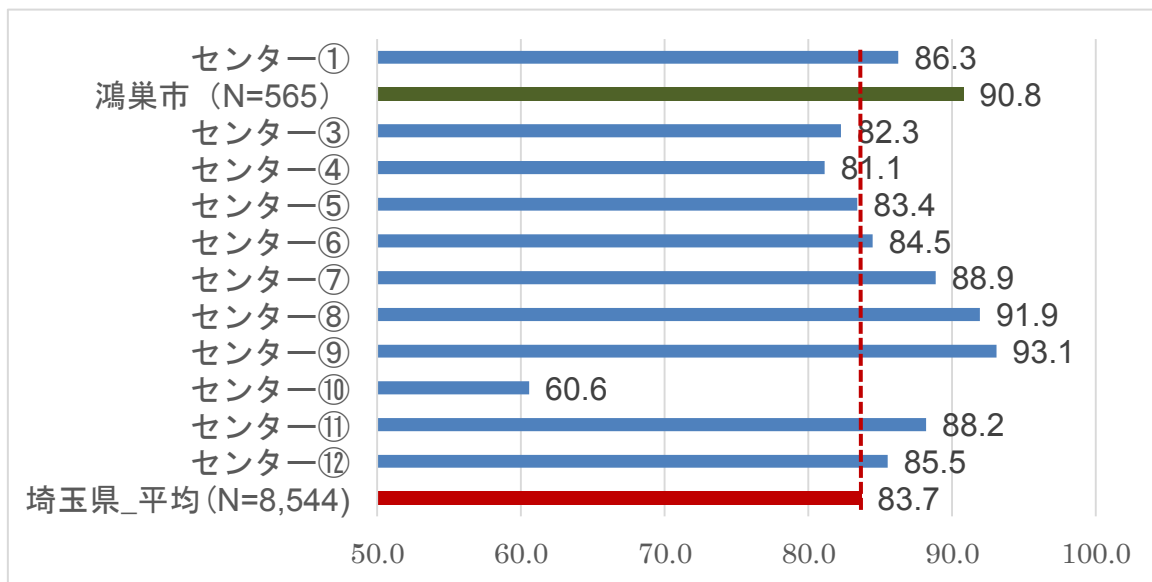
以上の結果から、シルバー人材センター会員の多くが、“生きがい就業”による「健康維持」「生きがい」の効果を実感しており、それが介護予防につながる活動(就業)の継続(サイクル)にもつながることが示されました。

図表4 鴻巣市 SC センターの会員でいることの意味(メリット) (N=565 人)



ここで、「健康を維持できる」と実感している会員の割合を同一県内の回答結果と比較したのが図表 5 です。1 センター(⑩)のみが顕著に低い以外は、大きな差はみられませんでしたが、その中で本センターは上位に位置しています。

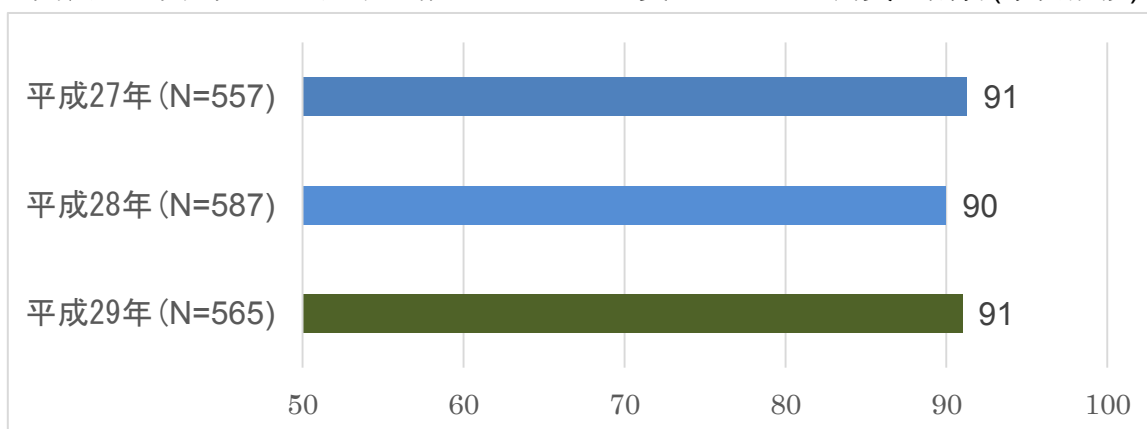
図表 5 「健康を維持できる」と実感している会員の割合(埼玉県 12 センターの比較)



※埼玉県平均は、参加センターの回答会員全員の平均値

また、過去の回答結果の推移を図表 6 に表しました。過去 2 年間と同様に 9 割以上の非常に高い満足度が維持されています。

図表 6 鴻巣市 SC 「健康を維持できる」と実感している会員の割合(年次推移)



※「健康維持」以外の項目の推移は資料編を参照



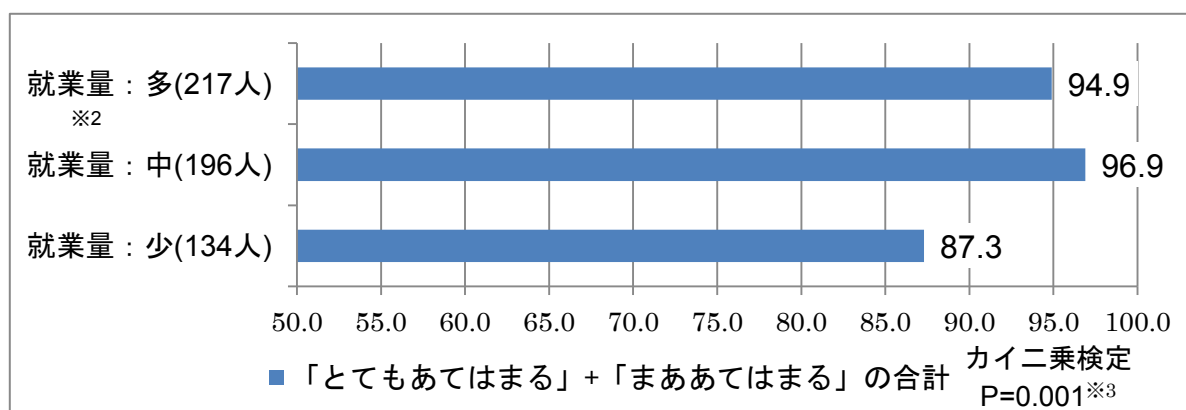
### (3) 評価結果と仕事量との関係

ここで、図表 4 の「健康維持」と「生きがい」への回答結果を、シルバーでの会員の就業量別に分析した結果を図表 7 と図表 8 に示しました。

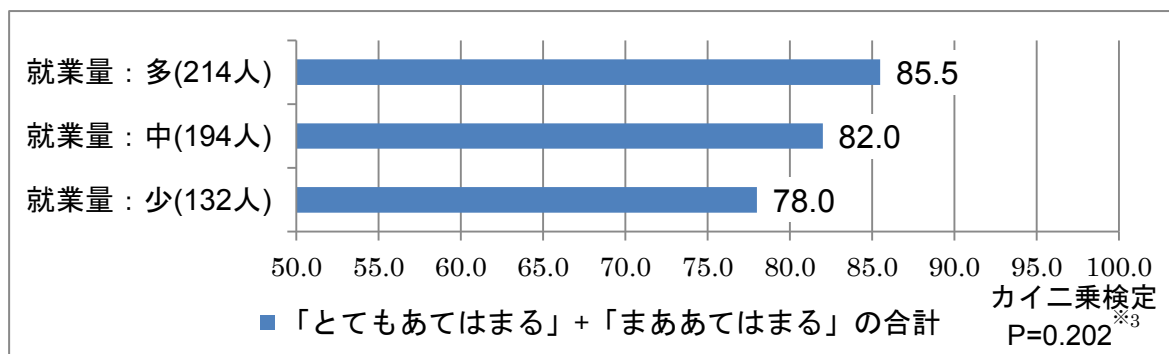
就業量が「少ない」群よりも「多い」群の方が、効果を実感する会員の割合もやや高くなる傾向が見られます。ただし、その差は少なく、就業量が少ない(月額 2 万円未満)会員でも、「健康維持」、「生きがい」でともに 8~9 割が効果を実感しています。

以上の結果から、就業量(=活動頻度)が多い方が高評価の割合が高まるものの、活動頻度が少なくとも「健康維持」や「生きがい」の効果や意義を実感する高齢者は多く、個人の希望に応じて活動の機会を提供することが重要と考えられました。

図表 7 就業量別にみた「健康維持」に対する評価 (N=547 人)<sup>※1</sup>



図表 8 就業量別にみた「生きがい」に対する評価 (N=540 人)<sup>※1</sup>



(注記)

※1：回答者 565 人のうち、当該項目に回答し、且つ就業実績の確認できた会員数。

※2：就業量の区分(配分金の平均月額) 少:2万円未満 中:2~4万円 多:4万円以上

※3：各群の割合を統計的に検定した結果。p<0.05 なら「有意な差がある」とみなす。

### 3. シルバー会員の健康度の見える化

事業概要で紹介したように、本研究では要介護・要支援状態への前段階(予備軍)に位置する“フレイル”状態に注目しています。

この章では、生きがい就業における介護予防効果検証の前段階として、“フレイル”を含めた会員の健康水準を「見える化」に取り組みました。具体的には、次の3指標から「見える化」の結果を掲載しています。

(1)主観的健康感・(2)老研式活動能力指標・(3)基本チェックリスト

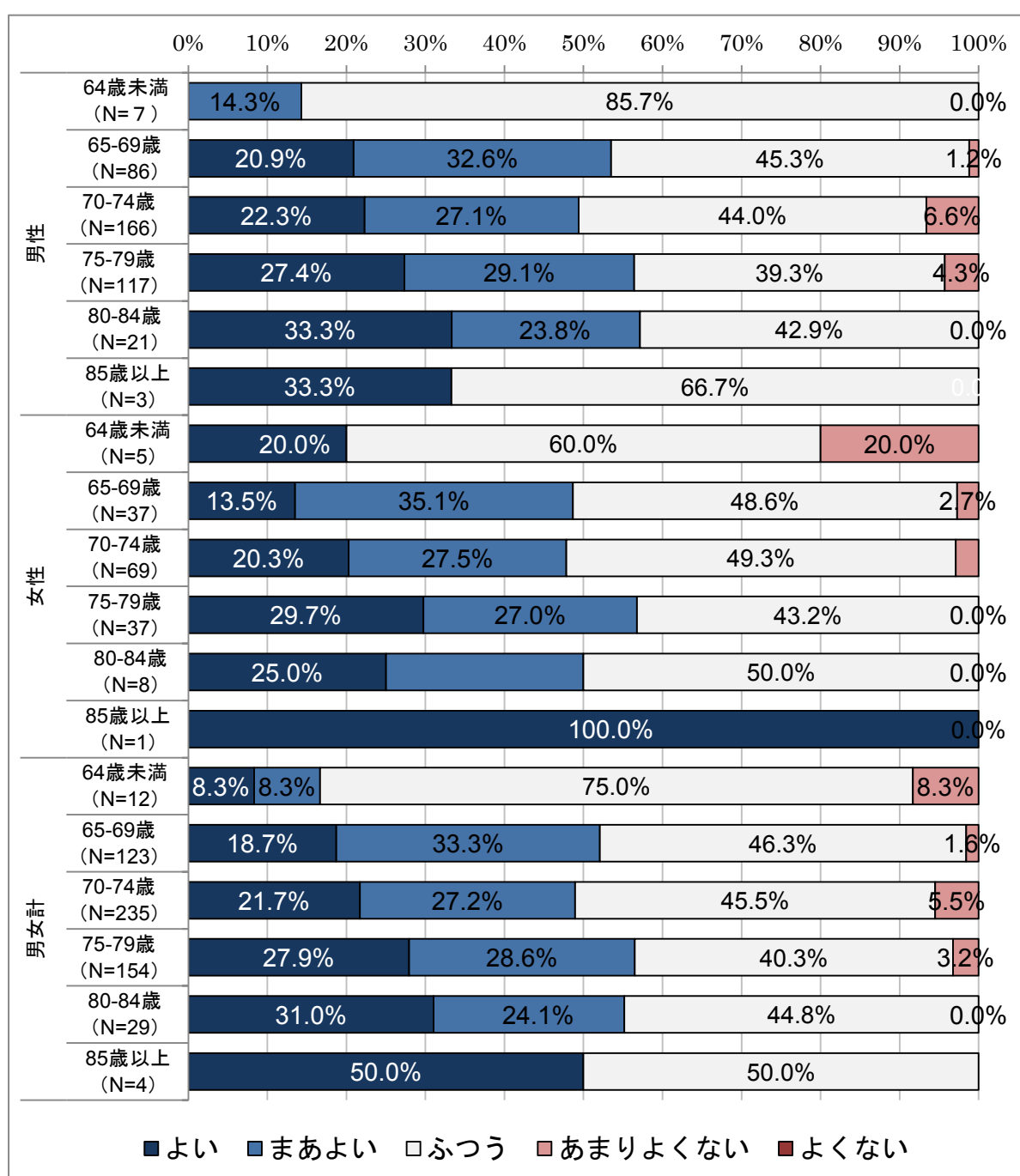
なお図表の様式は、市区町村の第6期介護保険事業計画(平成27-29年度)の「日常生活圏域ニーズ調査」のモデル調査票に合わせています。ぜひ、所在市区町村のニーズ調査報告書を入手して、比較してください。

### (1) 主観的健康感

《指標の解説》 主観的健康感(健康度自己評価)は、「あなたはふだん、ご自分で健康だと思いますか」という単純な質問ですが、生命予後(寿命)にも関連がある<sup>2</sup>など、公的調査等でもよく用いられています。

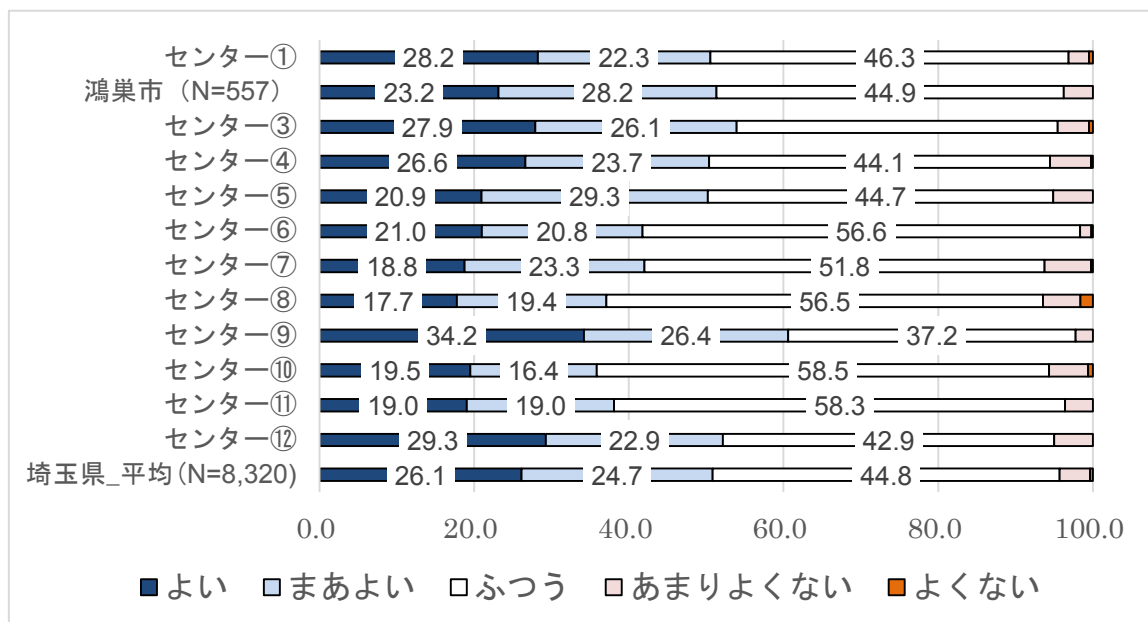
図表 9 は、『健康生活アンケート』で会員が回答した主観的健康感の結果です。ほとんどの年代で「よい」と「まあよい」の合計が、4~5割を占め、国民生活基礎調査の結果よりも1~3割程度優れていました。

図表 9 鴻巣市 SC 会員の主観的健康感 (N=557)



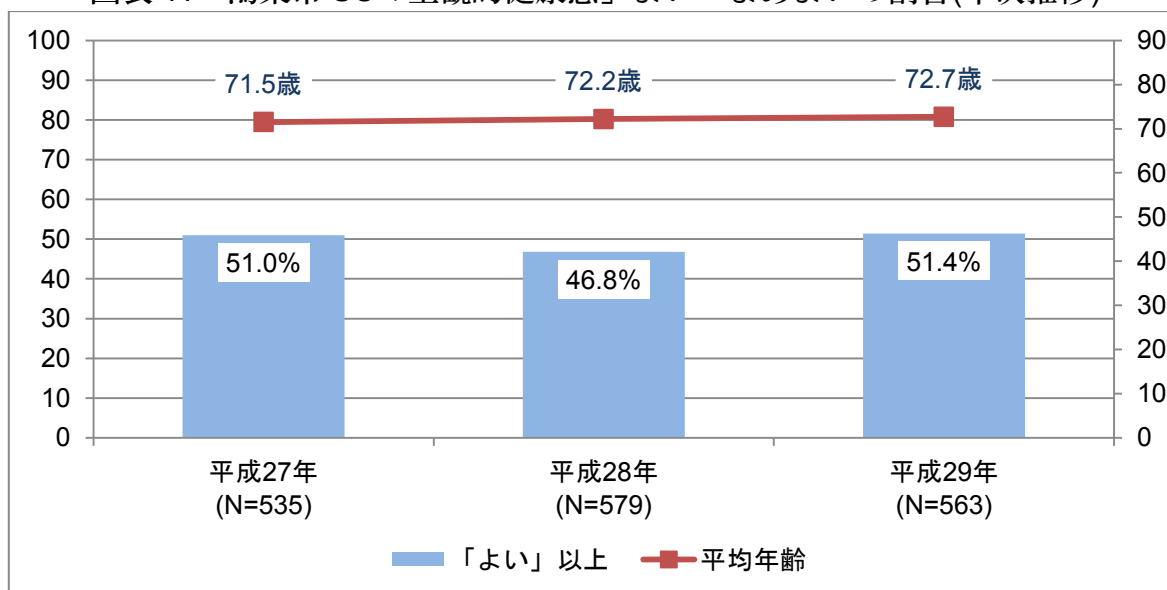
ここで、主観的健康感の回答結果を同一県内の回答結果と比較したのが図表5です。最も成績が良いのはセンター⑨（61%）で、本センターは中位から上位に位置しています。

図表 10 主観的健康感の回答結果(埼玉県内 12 センターの比較)



また、過去の回答結果の推移を回答者の平均年齢とともに図表 11 に表しました。会員の平均年齢は、平成 27 年から約 1 歳上昇しましたが、主観的健康感は変わらず維持されており、シルバー人材センターの健康維持効果を示す結果の 1 つとなりました。

図表 11 鴻巣市 SC 「主観的健康感」よい・まあよいの割合(年次推移)



### (3) 基本チェックリスト

《指標の解説》「基本チェックリスト」は、要支援・要介護状態となる可能性の高い予備軍を抽出するため、平成 18 年に厚生労働省が作成しました。外出や買い物などの「手段的自立」、転倒発生に関連する「運動器の機能」、「栄養状態」、「口腔機能」、「閉じこもり」、「認知症」、「うつ」など計 25 問から構成されています。

図表 12 基本チェックリスト 項目別該当率（鴻巣市）（N=503）

	No.	質問項目	該当 <sup>※2</sup>	基準該当
I 手段的 自立	1	バスや電車で1人で外出していますか	1.2	0.4
	2	日用品の買物をしていますか	0.6	
	3	預貯金の出し入れをしていますか	2.0	
	4	友人の家を訪ねていますか	20.7	
	5	家族や友人の相談にのっていますか	13.3	
II 運 動 器	6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1.8	1.4
	7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1.4	
	8	15分位続けて歩いていますか	0.6	
	9	この1年間に転んだことがありますか	9.9	
	10	転倒に対する不安は大きいですか	21.7	
III 栄 養	11	6ヵ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	8.7	1.0
	12	体重 (kg) ÷ (身長 (m) × 身長 (m)) = BMI < 18.5	5.0	
IV 口 腔	13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	16.3	10.2
	14	お茶や汁物等でむせることがありますか	14.3	
	15	口の渇きが気になりますか	13.3	
V 外 出	16	週に1回以上は外出していますか	1.6	1.6
	17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	12.3	
VI 認 知 機 能	18	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると 言われますか	8.7	16.5
	19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしてい ますか	0.4	
	20	今日が何月何日かわからない時がありますか	9.9	
VII う つ の リ ス ク	21	(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない	8.9	21.1
	22	(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽し めなくなった	7.2	
	23	(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっく うに感じる	25.6	
	24	(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない	10.7	
	25	(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする	17.9	
選定基準 I～VIIに1つ以上該当した会員の割合(%)				35.8

※基準 I は、No. 1～20 までの項目で 10 個以上に該当した場合の割合



ここで、基本チェックリスト項目の該当率(「悪い」割合)を同一県内の回答結果と比較したのが図表 13 です。本センターは他のセンターと比べて、極端に高くなっている項目はありませんでした。

図表 13 基本チェックリスト 項目別該当率の結果(埼玉県内 12 センターの比較)

	《Ⅰ》 虚弱	《Ⅱ》 運動	《Ⅲ》 栄養	《Ⅳ》 口腔	《Ⅴ》 外出	《Ⅵ》 認知	《Ⅶ》 うつ
センター①	0.4%	1.0%	0.7%	7.5%	1.2%	14.7%	14.6%
鴻巣市 (N=503)	0.4%	1.4%	1.0%	10.2%	1.6%	16.5%	21.1%
センター③	0.4%	1.3%	0.7%	11.2%	1.3%	17.0%	18.6%
センター④	0.1%	1.1%	0.3%	10.4%	1.1%	16.7%	17.5%
センター⑤	0.6%	3.4%	0.6%	13.8%	1.7%	27.6%	20.7%
センター⑥	0.5%	0.9%	0.5%	8.4%	3.0%	11.6%	15.0%
センター⑦	0.0%	2.2%	0.6%	11.1%	2.5%	19.1%	23.5%
センター⑧	2.0%	2.0%	2.0%	21.6%	2.0%	29.4%	33.3%
センター⑨	0.4%	0.4%	0.0%	11.1%	1.2%	15.6%	10.7%
センター⑩	0.8%	0.8%	0.8%	9.0%	2.5%	18.9%	17.2%
センター⑪	0.5%	0.9%	0.5%	11.5%	4.1%	19.4%	22.6%
埼玉県平均 (N=7,242)	0.0%	0.9%	0.9%	11.1%	1.7%	23.9%	22.2%
参考;全国※	11.3%	24.2%	1.3%	21.6%	10.3%	39.9%	25.6%

※「日常生活圏域ニーズ調査等に関する調査研究委員会報告書(平成 23 年 3 月)」における要介護認定者を除く一般高齢者の結果(n=24,742 人)

### 3. 介護予防施策への貢献

～介護予防・生活支援サービス事業を中心に～

この章では、シルバー人材センターの“福祉的側面”の貢献として、市区町村が進める「介護予防・生活支援サービス事業」を取り上げます。

私たちは、かねてよりセンターには、元気高齢者だけでなく、やや虚弱な状態の高齢者も在籍していること、さらに協働共助のしくみにより、こうした会員でも働く機会を得られている点に注目してきました。

“フレイル”状態のうち、介護予防・生活支援サービス事業が対象とする高齢者の存在を明らかにした上で、以下の2つの分析を行っています。

- (1)介護予防の受け皿としての貢献度:
- (2)改善効果による費用対効果:

## (1) 介護予防の受け皿としての貢献度

平成 27 年度の介護保険改正により要支援認定者への訪問介護(ホームヘルプ)と通所介護(デイサービス)を新しい枠組みで提供する「介護予防・生活支援サービス事業」が順次スタートしました。この事業は、要支援認定を受けた人だけでなく、『基本チェックリスト』で一定の基準を満たした高齢者も対象候補となります。

《サービス事業対象者の判定基準》

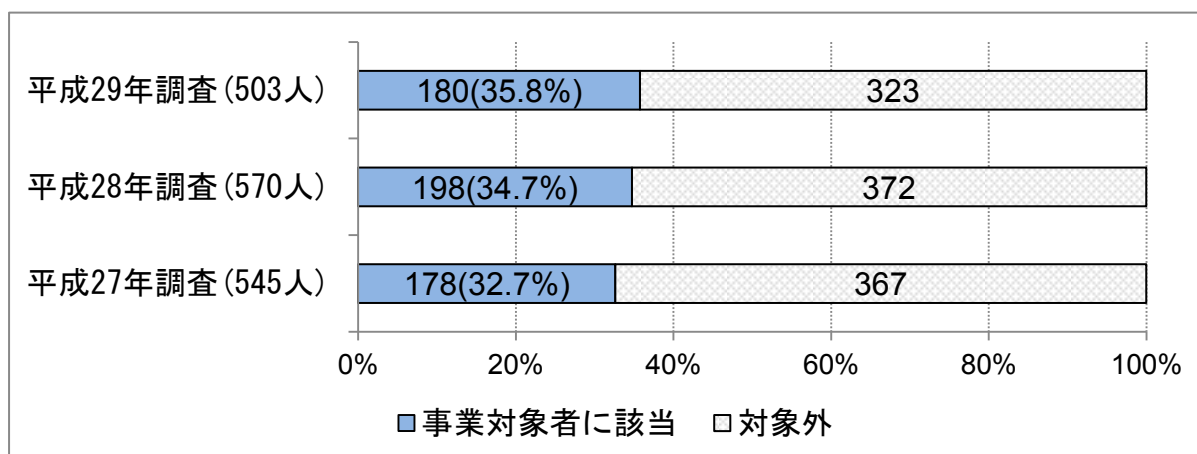
リスク判定基準(p14 図表 12)で I～VIIのいずれか 1 つ以上に該当した場合

今回、『健康生活アンケート』の回答結果に基づき、シルバー人材センター会員が上記の「サービス事業対象者」の判定基準にどの程度の割合が該当するかを算出しました。その結果、図表 21 に示したとおり、平成 27～29 年度すべてにおいて会員の 1/3 程度、人数では 180～200 人程度が該当することが明らかとなりました。

介護予防・生活支援サービス事業には、住民主体で通いの場を作り、運動やレクリエーションを提供することで高齢者の閉じこもりを防止する「通所型サービス B」といったプログラムも設定されており、その運営に補助金等が交付されます。

以上から、シルバー人材センターは、介護予防・生活支援サービス事業対象者に相当する高齢者の 200 人規模の受け皿となり、生きがい就業の提供によって実質的に通所型サービスに相当する機能を果たしていることが明らかとなりました。

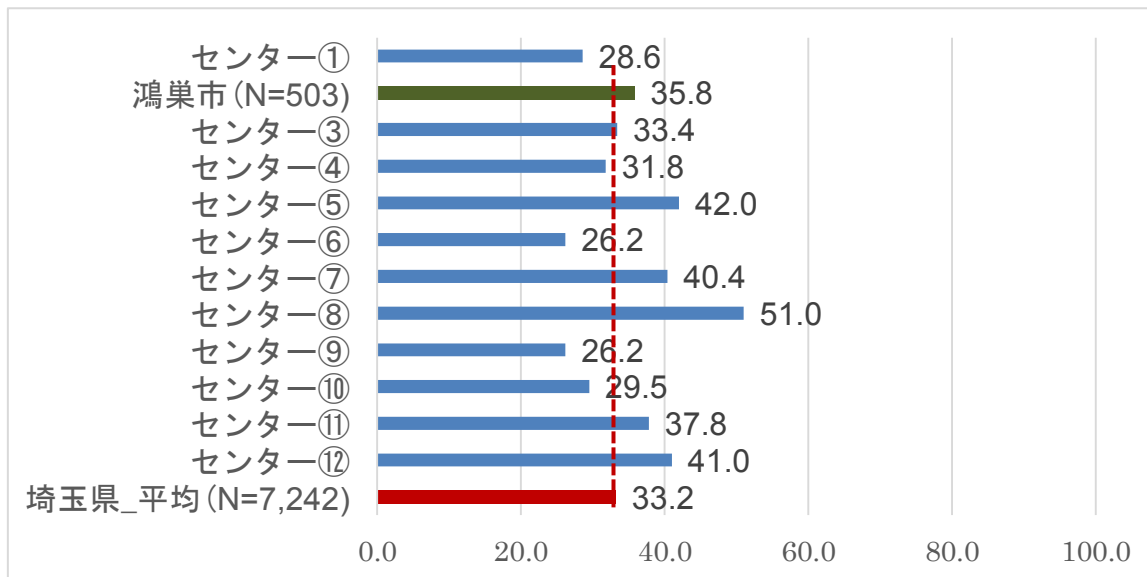
図表 14 鴻巣市シルバー人材センター会員におけるサービス事業対象者の基準への該当割合\*



※対象外には、無回答などで計算不能だった会員も含む

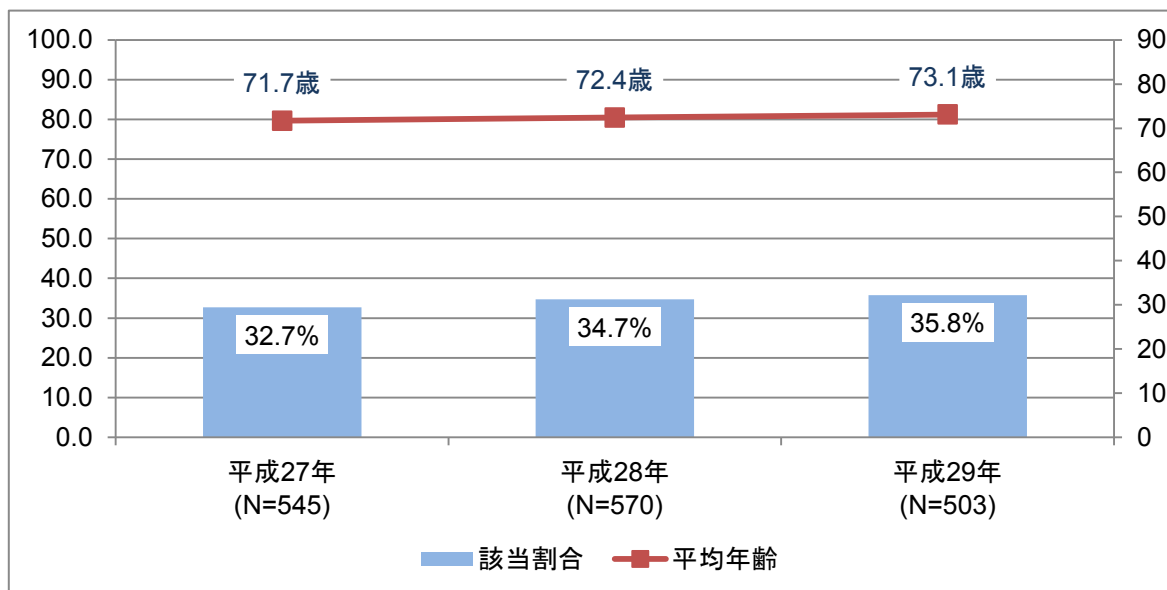
ここで、サービス事業対象者の基準への該当割合を同一県内の回答結果と比較したのが図表 15 です。本センターは県内の平均に位置しています。

図表 15 サービス事業対象者の基準への該当割合※(埼玉県内 12 センターの比較)



また、過去の該当割合の推移を回答者の平均年齢とともに図表 16 に表しました。平均年齢の上昇に合わせて、事業対象者への該当割合も少しずつ上昇しています。

図表 16 鴻巣市 SC サービス事業対象者の基準への該当割合※(年次推移)



※平均年齢は回答者の平均であるため設問によって異なる。

## (2) 介護予防プログラムとしての評価

次に、生きがい就業を介護予防プログラムの観点から、具体的に見てみましょう。

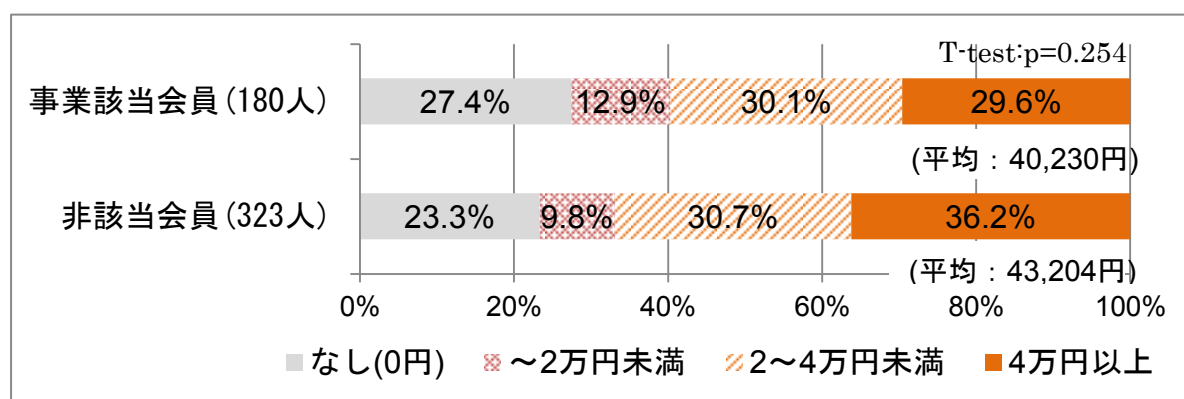
図表 17 は、平成 28 年調査で「サービス事業該当者に相当した会員」180 人の 1 年間の就業頻度を金額で示したものです。130 人が実際にセンターで就業し、平均で月間 4 万円程度の収入を得ていました。これは週に、1~2 回の定期的な就業機会を得て、年間を通じて活動していたと考えることができます。

介護予防・生活支援サービス事業は、市区町村が事業単価を自由に設定するため、ここで「通所型サービス B」に換算した場合の費用推計を行うことは出来ませんが、事業対象者に相当する 130 人が、実際に活動の機会を得ていた(プログラムに参加できた)実績は、注目すべき成果です。

サービスの受け手ではなく、担い手(支援者)側に回ることでフレイルへの移行を防止するしくみは、理想的な介護予防プログラムの 1 つといえるでしょう。

シルバー人材センターへの市区町村からの補助金に対する費用対効果の議論においては、こうした福祉的(介護予防施策)側面における貢献も、併せて検討していくことが必要でしょう。

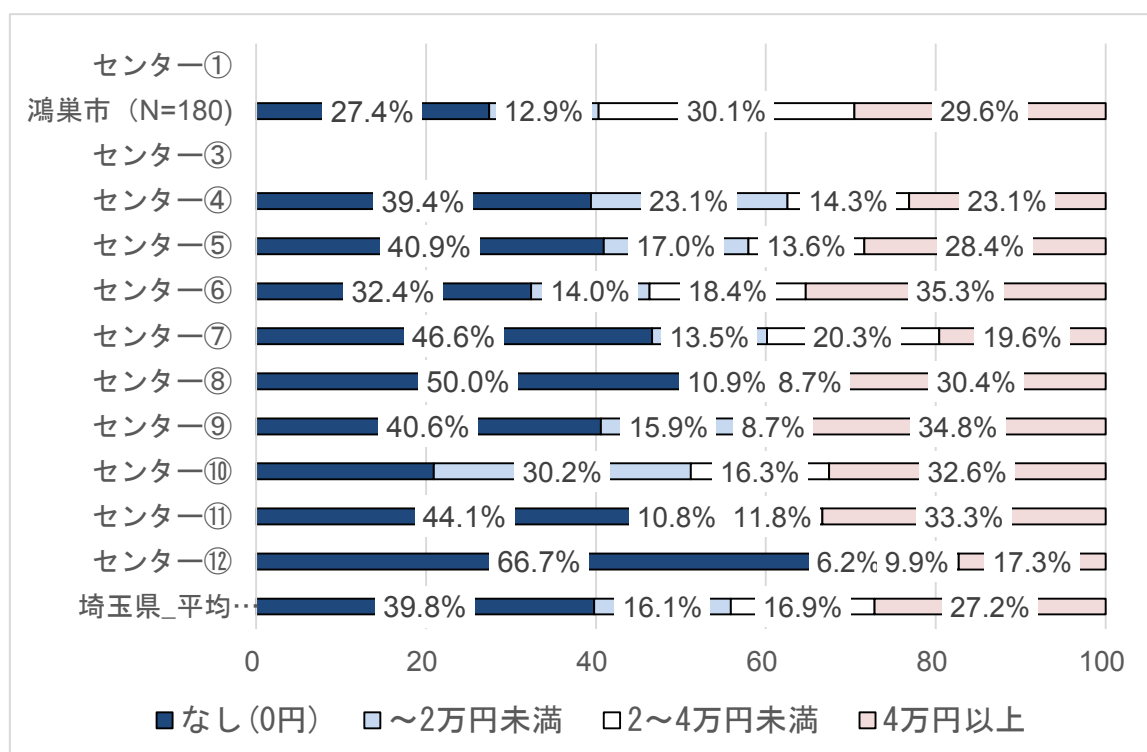
図表 17 事業対象者への該当別(平成 28 年調査)にみたその後 1 年間の就業量(平均月額)



ここで、サービス事業対象者への該当会員の就業量を同一県内の回答結果と比較したのが図表 18 です。本センターでは、就業「なし」の会員の割合 27.4%と全体平均よりも低く、これは健康度がやや低下した会員にも、「体力に応じた仕事の提供」が他のセンターよりも充実している結果と見ることもできます。



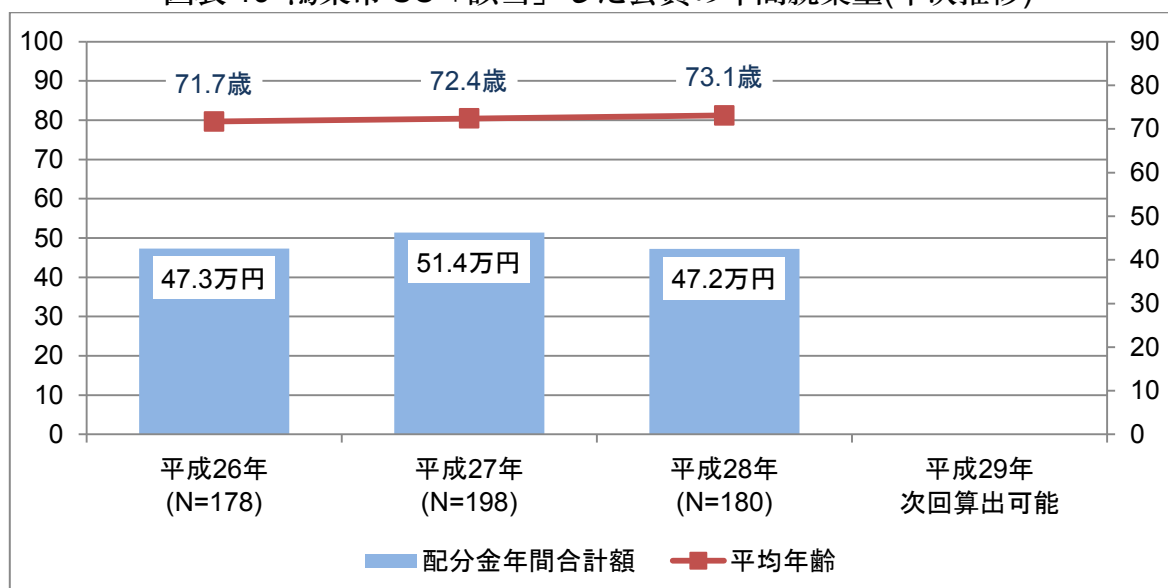
図表 18 「該当」した会員の年間就業量(埼玉県内 12 センターの比較)



※センター①③は今年度が初回調査のためデータが空欄となっている。

また、過去の就業量の推移を回答者の平均年齢とともに図表 19 に表しました。該当者の平均年齢は平成 26 年から 1.4 歳も上昇していますが、事業対象者への就業量(収入)はそのまま維持されており、該当者の仕事を通じた活動機会が順調に継続されいることが確認できます。

図表 19 鴻巣市 SC「該当」した会員の年間就業量(年次推移)



### 1 年間でサービス事業該当会員の 20%が改善

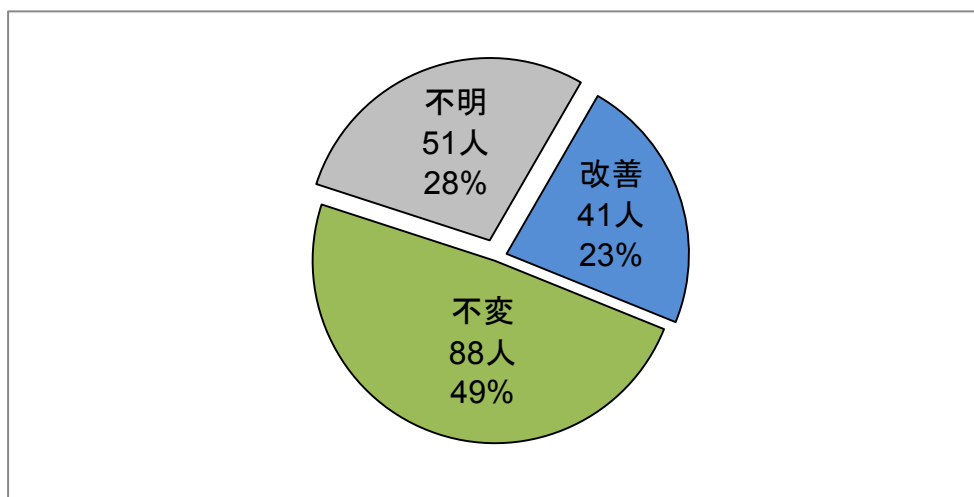
図表 20 は、平成 28 年調査で「サービス事業該当者に相当した会員」180 人の 1 年後の状態です。このうち 129 人は、全員平成 29 年度調査にも回答しています。

分析の結果、49%の会員は平成 29 年調査でもサービス事業対象者の基準に該当しましたが、23%(41 人)の会員が基準の該当からはずれ「改善」となりました。

さらに、就業量別の変化を図表 21 に示しました。「なし(0 円)」の会員の改善割合が少ないほかは、就業量(配分金)による差は少なく、必ずしも働く量が多いほど改善割合が高いなるわけではありませんでした。

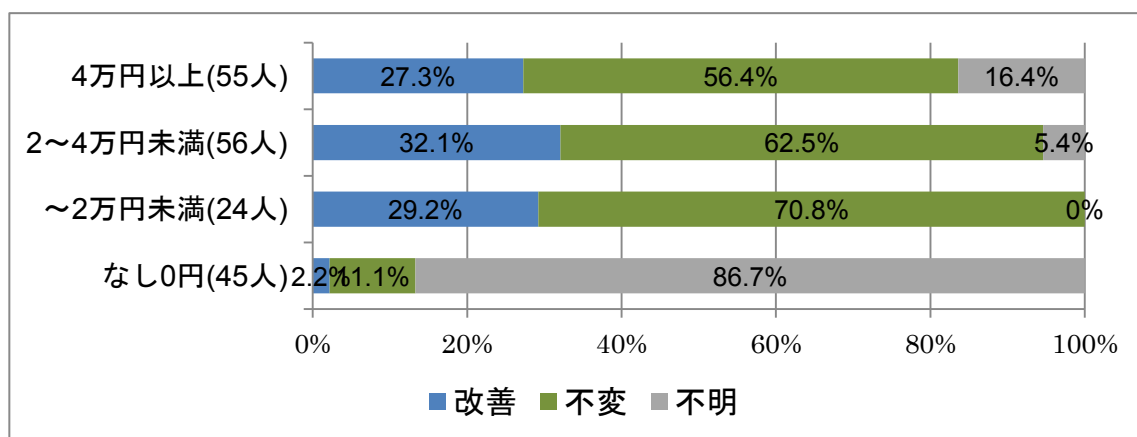
他のセンターの結果でも、仕事の量による改善割合に差はなく、やはり個人の体力や意欲に応じた活動の機会の提供が必要であることが考えられました。

図表 20 平成 28 年調査サービス事業対象者 (180 名) の 1 年後の転帰



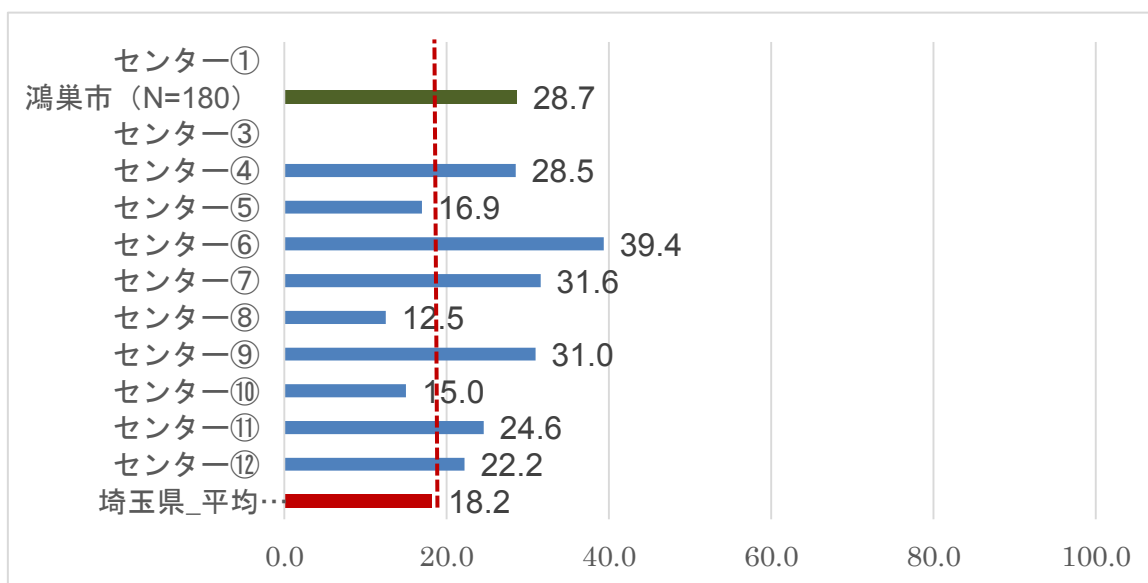
※ 改善:非該当者に移行、維持:平成 29 年も該当者

図表 21 平成 28 年調査サービス事業対象者 (180 名) の就業量別の 1 年後の転帰



ここで、事業対象者への該当会員の就業量を同一県内の回答結果と比較したのが図表 22 です。改善割合は、センター⑥が突出して高くなっています。本センターも、この中で上位に位置していて、平均より約 10 ポイント高くなっていました。

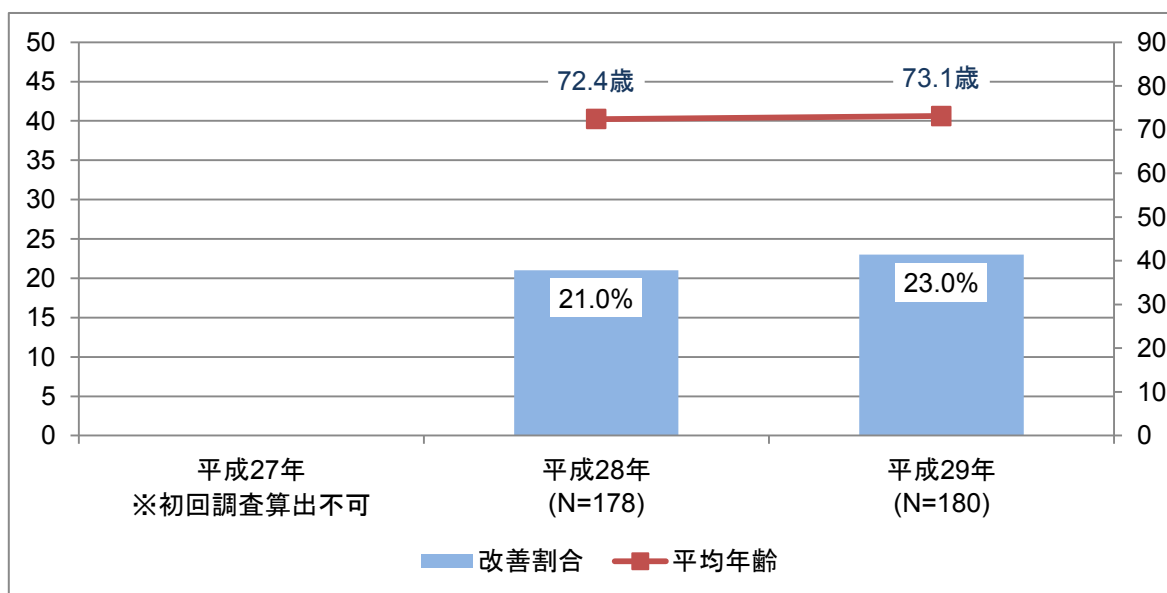
図表 22 サービス事業対象者の「改善」割合(埼玉県内 10 センターの比較)



※センター①③は今年度が初回調査であったためデータが空欄となっている。

また、過去の改善割合の推移を回答者の平均年齢とともに図表 23 に表しました。昨年よりも該当者の平均年齢は 1 歳ほど上昇しましたが、逆に改善の割合は高くなっています。次年度以降もこの結果が維持できることが期待されます。

図表 23 鴻巣市 SC サービス事業対象者の「改善」割合(年次推移)



## あとがき

### ぜひ、研究参加の継続を

生きがい就業の介護予防効果の検証には、同一会員の2年間以上の追跡データが不可欠です。また、健康状態の変化に基づいた分析を行うため、短期間ではそれほど多くの対象者は蓄積できません。したがって、継続的に調査を行うことで、分析対象者が増えて、より確かな分析につなげることができます。

また、2回目以上の調査を行ったセンターには、過去からの結果の推移を回答者の平均年齢とともに示しました。「会員の高齢化が進んでも健康度水準は維持している」といった成果も長期的な研究で得られるものです。

本報告書及び全体報告書を吟味して、ぜひ研究事業への参加継続をご検討下さい。

### 回収率の向上に向けて

センターによって『健康生活アンケート』の回収率は大きく異なっていますが、これをなるべく高くしていただきたいと思います。回収率が悪いとデータの信頼性が低くなり、自治体や他のセンターと比較した際の説明力も低下してしまいます。

今回の「要約編」の一部を会報で紹介するなど、回答された会員のみなさまに結果をフィードバックして、アンケート意義を知ってもらう工夫をお願いいたします。

### 共同的参加型研究

センターの皆さんは、互角なパートナーですから、「こうした分析はできないか」「新たに調査項目を追加したい」といったご要望を遠慮なく、お寄せ下さい。

また、都道府県や地域ブロック研修会での講演もお受けしていますので、ご希望があれば、下記担当までお問い合わせください。

公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団 研究部 石橋智昭・中村桃美  
青木美穂・森下久美  
電話：03-5919-3172 Fax：03-5919-1641 メール：shrc@dia.or.jp

## 引用文献

---

<sup>1</sup>国立長寿医療センターフレイル予防医学研究室研究部『健康長寿教室テキスト』  
[http://www.ncgg.go.jp/cgss/organization/documents/20160630kennkoutyoujute  
xt.pdf](http://www.ncgg.go.jp/cgss/organization/documents/20160630kennkoutyoujutext.pdf), 2014

<sup>2</sup> 藤田利治他：地域老人の健康度自己評価の関連要因とその後の 2 年間の死亡．社  
会老年学；31：43-51, 1990



# 資料編

(鴻巣市 3 回目)

1. アンケートの回収状況および回答者の基本属性
2. アンケート全項目の単純集計結果
3. アンケート調査表

## 1. アンケートの回収状況および回答者の基本属性

## (1) 回収率

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
配布数	735	755	748				
回収数	557	587	571				
回収率(%)	75.8	77.7	76.3				

## (2) 回答会員の性別割合

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
男性	人数	407	423	403			
	(%)	73.1	72.4	71.8			
女性	人数	150	161	158			
	(%)	26.9	27.6	28.2			
計	人数	557	584	561			
	(%)	100.0	100.0	100.0			

(3) 回答会員の年齢構成[性別]

① 男性会員

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
60-64 歳	2.2	2.4	1.7				
65-69 歳	29.0	27.4	21.6				
70-74 歳	43.2	40.2	41.2				
75-79 歳	22.4	24.6	29.3				
80 歳+	3.2	5.4	6.2				
全体	100.0	100.0	100.0				
平均年齢(歳)	71.8 歳	72.3 歳	72.9 歳				

② 女性会員

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
60-64 歳	2.0	2.5	3.2				
65-69 歳	36.0	28.0	23.4				
70-74 歳	38.7	43.5	43.7				
75-79 歳	21.3	23.0	24.1				
80 歳+	2.0	3.1	5.7				
全体	100.0	100.0	100.0				
平均年齢(歳)	71.2 歳	71.8 歳	72.5 歳				

③ 全体

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
60-64 歳	2.2	2.4	2.1				
65-69 歳	30.9	27.6	22.1				
70-74 歳	42.0	41.1	41.9				
75-79 歳	22.1	24.1	27.8				
80 歳+	2.9	4.8	6.1				
全体	100.0	100.0	100.0				
平均年齢(歳)	71.7 歳	72.2 歳	72.8 歳				

2. アンケート全項目の単純集計結果(記号・番号は質問票に対応)

A. 「あなたはふだん、ご自分で健康だと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
よい	24.2	19.9	22.9				
まあよい	25.0	26.9	28.0				
ふつう	44.8	50.1	44.5				
あまりよくない	1.8	2.2	3.9				
よくない	0.4	0.0	0.0				
無効	3.9	0.9	0.7				
全体	100.0	100.0	100.0				

B. 「今年度の市の健康診断(成人健康診査)を受けましたか?」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
受けていない	23.4	24.2	24.2				
受けた	57.9	61.8	58.8				
これから受ける	14.9	12.6	15.4				
無効	3.9	1.4	1.6				
全体	100.0	100.0	100.0				

## C. 「あなたは要介護認定を受けていますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
受けていない	89.7	88.6	87.9				
受けている							
要支援 1	0.2	0.2	0.4				
要支援 2	0.0	0.0	0.0				
要介護 1	0.0	0.0	0.0				
要介護 2	0.0	0.0	0.0				
要介護 3	0.0	0.0	0.0				
要介護 4	0.0	0.0	0.0				
要介護 5	0.0	0.0	0.0				
不明	0.2	11.1	11.7				
無効	9.9	0.2	0.0				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 1-1. 「バスや電車で 1 人で外出していますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	89.7	92.0	92.5				
いいえ	7.4	5.6	6.7				
無効	2.8	2.4	0.9				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 1-2. 「バスや電車で 1 人で外出できますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	96.3	97.1	98.1				
いいえ	1.1	0.9	1.1				
無効	2.6	2.1	0.9				
全体	100.0	100.0	100.0				



## 2-1. 「日用品の買物を自分でしていますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	91.2	94.2	94.9				
いいえ	6.2	3.6	4.4				
無効	2.7	2.2	0.7				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 2-2. 「日用品の買物を自分でできますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	97.3	98.0	98.8				
いいえ	0.5	0.3	0.5				
無効	2.1	1.7	0.7				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 3-1. 「預貯金の出し入れをしていますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	88.3	88.6	90.1				
いいえ	9.2	9.0	9.1				
無効	2.5	2.4	0.9				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 3-2. 「預貯金の出し入れをできますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	96.3	95.6	96.8				
いいえ	1.4	2.6	2.3				
無効	2.3	1.9	0.9				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 4-1. 「15分位続けて歩いていますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	89.0	92.5	92.6				
いいえ	8.3	4.9	6.5				
無効	2.7	2.6	0.9				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 4-2. 「15分位続けて歩くことができますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	96.6	96.9	98.2				
いいえ	1.2	1.0	0.9				
無効	2.1	2.0	0.9				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 5-1. 「椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	92.7	94.0	93.5				
いいえ	4.6	3.4	5.6				
無効	2.7	2.6	0.9				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 5-2. 「椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がることができますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	97.0	96.8	97.5				
いいえ	0.9	1.4	1.6				
無効	2.1	1.9	0.9				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 6-1. 「階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	83.5	86.5	88.4				
いいえ	13.8	11.1	11.0				
無効	2.7	2.4	0.5				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 6-2. 「階段を手すりや壁をつたわずに昇ることができますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	95.9	95.9	97.5				
いいえ	2.1	2.2	1.9				
無効	2.0	1.9	0.5				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 7-1. 「自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	94.7	96.4	97.5				
いいえ	3.0	1.4	2.1				
無効	2.3	2.2	0.4				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 7-2. 「自分で電話番号を調べて、電話をかけることができますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	97.9	97.8	99.3				
いいえ	0.4	0.5	0.4				
無効	1.8	1.7	0.4				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 8-1. 「請求書の支払いを自分でしていますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	85.7	85.9	88.4				
いいえ	12.0	11.8	10.5				
無効	2.3	2.4	1.1				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 8-2. 「請求書の支払いを自分ですることができますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	96.8	96.8	97.4				
いいえ	1.2	1.4	1.8				
無効	2.0	1.9	0.9				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 9-1. 「自分で食事の用意をしていますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	63.4	64.6	64.8				
いいえ	34.3	32.9	34.5				
無効	2.3	2.6	0.7-				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 9-2. 「自分で食事の用意をすることができますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	93.8	93.0	92.8				
いいえ	4.1	5.1	6.7				
無効	2.1	1.9	0.5				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 老研式活動能力指標の項目別「できない」と回答した割合（％）

番号	質問内容	センター	全国平均 <sup>1</sup>	過去の調査結果	
		H29 (N=525)	(N=1,809)	H28 (N=544)	H27 (N=513)
1	バスや電車で外出	1.1	13.0	0.3	0.8
2	日用品の買い物	0.6	8.8	0.0	0.4
3	食事の用意	6.7	17.1	4.2	3.7
4	請求書の支払い	1.7	9.8	0.9	0.8
5	預貯金のお出し入れ	1.9	14.4	2.2	1.4
6	書類への記載	3.6	16.6	1.8	1.9
7	新聞を読む	7.6	14.4	7.7	6.2
8	本や雑誌を読む	15.6	28.4	14.0	12.7
9	健康情報への関心	6.3	15.9	6.4	4.7
10	友人宅への訪問	21.3	28.5	21.1	20.9
11	家族や友人からの相談	13.7	21.9	12.7	9.2
12	病人のお見舞い	3.4	12.1	1.8	2.9
13	若い人に話しかける	14.5	21.1	14.3	11.9

<sup>1</sup> 古谷野亘，橋本廸生，府川哲夫，柴田 博ほか：地域老人の生活機能；老研式活動能力指標による測定値の分布．日本公衆衛生雑誌，40：468-474,1993



## ■老研式活動能力指標の全国平均値との比較（点）

区分	年齢段階	センター (H29)		全国平均		過去の調査結果			
		N	平均得点	N	平均得点	H28		H27	
		N	平均得点	N	平均得点	N	平均得点	N	平均得点
男性	65歳未満	7	10.9	— <sup>2</sup>	—	10	11.4	9	12.1
	65-69歳	79	12.1	316	11.8	111	12.2	112	12.1
	70-74歳	155	12.0	236	11.1	159	12.2	162	12.2
	75-79歳	110	11.8	134	10.4	96	11.9	83	12.2
	80歳以上	25	11.5	96	8.7	21	11.4	12	12.0
	全体	376	11.9	782	11.0	397	12.1	378	12.2
女性	65歳未満	3	13.0	—	—	3	12.3	2	12.5
	65-69歳	34	12.2	352	11.8	42	12.5	51	12.3
	70-74歳	66	12.2	301	11.0	63	12.3	51	12.4
	75-79歳	38	12.4	211	10.5	36	12.1	28	12.5
	80歳以上	8	11.8	163	7.6	3	12.3	3	12.0
	全体	149	12.2	1,027	10.6	147	12.3	135	12.4
男女計	65歳未満	10	11.5	—	—	13	11.6	11	12.2
	65-69歳	113	12.1	668	11.8	153	12.2	163	12.2
	70-74歳	221	12.1	537	11.0	222	12.2	213	12.3
	75-79歳	148	12.0	345	10.5	132	12.0	111	12.3
	80歳以上	33	11.6	259	8.0	24	11.5	15	12.0
	全体	525	12.0	1,809	10.8	544	12.1	513	12.2

<sup>2</sup> 65歳未満の全国値は存在しない。

## 10. 「週に1回以上は外出していますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	97.0	97.4	97.2				
いいえ	0.9	1.0	2.1				
無効	2.1	1.5	0.7				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 11. 「昨年と比べて外出の回数が減っていますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	7.8	8.7	12.8				
いいえ	90.1	89.3	86.5				
無効	2.1	2.0	0.7				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 12. 「この1年間に転んだことがありますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	11.2	10.7	9.8				
いいえ	86.7	87.7	89.5				
無効	2.1	1.5	0.7				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 13. 「転倒に対する不安は大きいですか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	18.4	17.7	21.9				
いいえ	79.1	80.6	77.2				
無効	2.5	1.7	0.9				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 14. 「新聞を読んでいますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	91.7	90.4	91.8				
いいえ	6.4	8.0	7.4				
無効	1.9	1.6	0.9				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 15. 「本や雑誌を読んでいますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	85.7	84.3	83.4				
いいえ	12.4	14.1	15.4				
無効	1.9	1.5	1.2				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 16. 「健康についての記事や番組に関心がありますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	92.9	92.3	92.8				
いいえ	5.3	6.3	6.5				
無効	1.8	1.4	0.7				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 17. 「年金などの書類が書けますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	96.3	96.1	95.4				
いいえ	1.9	1.9	3.5				
無効	1.8	2.0	1.1				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 18. 「何にもつかまらないで、片足で立っていることができますか（1秒程度）」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	95.4	96.9	96.3				
いいえ	2.5	1.7	2.8				
無効	2.1	1.4	0.9				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 19. 「入浴時に手助けなしで全身を洗うことができますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	98.2	98.3	98.9				
いいえ	0.0	0.3	0.5				
無効	1.8	1.4	0.5				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 20. 「周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	7.3	7.0	8.6				
いいえ	89.9	90.8	88.1				
無効	2.8	2.2	3.3				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 21. 「今日が何月何日かわからない時がありますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27年	H28年	H29年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	12.2	12.6	9.6				
いいえ	85.0	85.3	86.7				
無効	2.8	2.0	3.7				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 22. 「友人の家を訪ねていますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	76.5	77.3	74.6				
いいえ	20.7	21.1	21.9				
無効	2.8	1.5	3.5				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 23. 「家族や友人の相談にのっていますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	87.4	86.2	82.8				
いいえ	9.2	12.1	13.7				
無効	3.4	1.7	3.5				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 24. 「若い人に自分から話しかけることがありますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	85.1	84.2	81.8				
いいえ	12.0	14.1	14.5				
無効	2.8	1.7	3.7				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 25. 「病人を見舞うことができますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	94.2	96.3	92.8				
いいえ	2.8	1.9	3.5				
無効	3.0	1.9	3.7				
全体	100.0	100.0	100.0				



26. 「毎日の生活に充実感がない」

	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	8.5	9.5	9.6				
いいえ	88.8	88.4	86.9				
無効	2.7	2.0	3.5				
全体	100.0	100.0	100.0				

27. 「これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	6.0	7.0	7.7				
いいえ	91.2	91.1	88.6				
無効	2.8	1.9	3.7				
全体	100.0	100.0	100.0				

28. 「以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	20.2	24.7	25.7				
いいえ	76.5	73.4	70.6				
無効	3.4	1.9	3.7				
全体	100.0	100.0	100.0				

29. 「自分が役に立つ人間だと思えない」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	11.0	9.0	10.3				
いいえ	85.7	88.4	85.5				
無効	3.4	2.6	4.2				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 30. 「わけもなく疲れたような感じがする」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	15.9	15.5	17.3				
いいえ	81.2	82.6	79.2				
無効	2.8	1.9	3.5				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 31. 「半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	14.3	15.7	16.3				
いいえ	82.8	82.5	80.0				
無効	2.8	1.9	3.4				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 32. 「お茶や汁物等でむせることがありますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	12.4	14.3	14.2				
いいえ	84.8	84.2	82.3				
無効	2.8	1.5	3.5				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 33. 「口の渇きが気になりますか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	10.6	12.6	13.5				
いいえ	86.2	85.5	82.1				
無効	3.2	1.9	4.4				
全体	100.0	100.0	100.0				

34. 「6 ヶ月間で 2～3kg 以上の体重減少がありましたか」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
はい	7.4	6.6	8.1				
いいえ	89.9	91.5	88.1				
無効	2.7	1.9	3.9				
全体	100.0	100.0	100.0				

35. 「現在の 身長 ( ) センチ 体重 ( ) キログラム」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
BMI ≥ 18.5	91.3	93.2	94.6				
BMI < 18.5	3.4	3.6	4.7				
無効	5.3	3.2	0.7				
全体	100.0	100.0	100.0				

※BMI (ボディマス指数 Body Mass Index : 肥満指数) = 体重 (kg) ÷ {身長 (m) × 身長 (m)}

※BMI < 18.5 低体重 (痩せ)

◆「あなたのふだんの仕事や社会活動について、また今後の活動を増やしたいと思いますか。」

36. 「当センターでの仕事（現在）」

【回数】 調査年	【1】 H27 年	【2】 H28 年	【3】 H29 年	【 】 H一年	【 】 H一年	【 】 H一年	【 】 H一年
1 回/1 週間 以上	70.1	77.5	80.2				
2-3 回/1 ヶ月	7.3	4.8	4.7				
1 回/1 ヶ月	0.9	1.5	1.4				
していない	10.6	11.4	9.5				
無効	11.2	4.8	4.2				
全体	100.0	100.0	100.0				

「当センターでの仕事（今後）」

【回数】 調査年	【1】 H27 年	【2】 H28 年	【3】 H29 年	【 】 H一年	【 】 H一年	【 】 H一年	【 】 H一年
増やしたい	—	—	—				
現状維持・ 減らしたい	—	—	—				
無効	—	—	—				
全体	—	—	—				

37. 「当センター以外での仕事（現在）」

【回数】 調査年	【1】 H27 年	【2】 H28 年	【3】 H29 年	【 】 H一年	【 】 H一年	【 】 H一年	【 】 H一年
1 回/1 週間 以上	7.8	8.5	8.8				
2-3 回/1 ヶ月	5.0	4.4	6.1				
1 回/1 ヶ月	3.0	1.5	2.3				
していない	71.2	69.5	67.4				
無効	13.1	16.0	15.4				
全体	100.0	100.0	100.0				

「当センター以外での仕事（今後）」

【回数】 調査年	【1】 H27 年	【2】 H28 年	【3】 H29 年	【 】 H一年	【 】 H一年	【 】 H一年	【 】 H一年
増やしたい	—	—	—				
現状維持・ 減らしたい	—	—	—				
無効	—	—	—				
全体	—	—	—				

38. 当センターでの仕事以外の活動

①. 「共助会・同好会（現在）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
1 回/1 週間 以上	4.1	8.7	6.5				
2-3 回/1 ヶ月	6.4	8.0	7.0				
1 回/1 ヶ月	6.5	4.9	6.1				
していない	60.2	46.8	52.2				
無効	22.8	31.5	28.2				
全体	100.0	100.0	100.0				

「共助会・同好会（今後）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
増やしたい	—	—	—				
現状維持・ 減らしたい	—	—	—				
無効	—	—	—				
全体	—	—	—				

②. 「講習会（現在）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
1 回/1 週間 以上	0.4	3.4	1.6				
2-3 回/1 ヶ月	1.8	2.0	2.3				
1 回/1 ヶ月	5.7	4.9	5.1				
していない	66.9	55.4	60.2				
無効	25.3	34.2	30.8				
全体	100.0	100.0	100.0				

「講習会（今後）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
増やしたい	—	—	—				
現状維持・ 減らしたい	—	—	—				
無効	—	—	—				
全体	—	—	—				

③. 「会員同士の打合せ（現在）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
1 回/1 週間 以上	7.6	8.0	5.8				
2-3 回/1 ヶ月	5.0	7.2	4.7				
1 回/1 ヶ月	14.3	10.6	10.3				
していない	51.0	43.1	49.9				
無効	22.1	31.2	29.2				
全体	100.0	100.0	100.0				

「会員同士の打合せ（今後）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
増やしたい	—	—	—				
現状維持・ 減らしたい	—	—	—				
無効	—	—	—				
全体	—	—	—				

④. 「ボランティア活動（現在）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
1 回/1 週間 以上	3.2	5.1	5.8				
2-3 回/1 ヶ月	4.8	5.3	10.3				
1 回/1 ヶ月	8.5	6.5	17.7				
していない	62.7	53.3	74.1				
無効	20.9	29.8	0.0				
全体	100.0	100.0	100.0				

「ボランティア活動（今後）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
増やしたい	—	—	—				
現状維持・ 減らしたい	—	—	—				
無効	—	—	—				
全体	—	—	—				

⑤. 「その他の活動（現在）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
1 回/1 週間 以上	4.8	—	—				
2-3 回/1 ヶ月	3.9	—	—				
1 回/1 ヶ月	9.0	—	—				
していない	57.7	—	—				
無効	24.6	—	—				
全体	100.0	—	—				

「その他の活動（今後）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
増やしたい	—	—	—				
現状維持・ 減らしたい	—	—	—				
無効	—	—	—				
全体	—	—	—				

39. 当センター以外での地域活動

①. 「町内会（現在）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
1 回/1 週間 以上	6.2	6.1	5.8				
2-3 回/1 ヶ月	8.7	6.1	6.3				
1 回/1 ヶ月	16.6	17.5	18.7				
していない	48.0	44.3	42.9				
無効	20.5	25.9	26.3				
全体	100.0	100.0	100.0				

「町内会（今後）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
増やしたい	—	—	—				
現状維持・ 減らしたい	—	—	—				
無効	—	—	—				
全体	—	—	—				



②. 「老人クラブ（現在）」

〔回数〕 調査年	〔1〕 H27 年	〔2〕 H28 年	〔3〕 H29 年	〔 〕 H一年	〔 〕 H一年	〔 〕 H一年	〔 〕 H一年
1 回/1 週間 以上	1.9	3.2	2.1				
2-3 回/1 ヶ月	3.5	2.7	2.6				
1 回/1 ヶ月	3.5	2.2	4.0				
していない	65.7	60.0	60.9				
無効	25.3	31.9	30.3				
全体	100.0	100.0	100.0				

「老人クラブ（今後）」

〔回数〕 調査年	〔1〕 H27 年	〔2〕 H28 年	〔3〕 H29 年	〔 〕 H一年	〔 〕 H一年	〔 〕 H一年	〔 〕 H一年
増やしたい	—	—	—				
現状維持・ 減らしたい	—	—	—				
無効	—	—	—				
全体	—	—	—				

③. 「ボランティア団体（現在）」

〔回数〕 調査年	〔1〕 H27 年	〔2〕 H28 年	〔3〕 H29 年	〔 〕 H一年	〔 〕 H一年	〔 〕 H一年	〔 〕 H一年
1 回/1 週間 以上	4.8	3.2	4.7				
2-3 回/1 ヶ月	3.7	3.9	3.7				
1 回/1 ヶ月	6.4	5.5	5.3				
していない	61.9	55.4	58.0				
無効	23.2	32.0	28.4				
全体	100.0	100.0	100.0				

「ボランティア団体（今後）」

〔回数〕 調査年	〔1〕 H27 年	〔2〕 H28 年	〔3〕 H29 年	〔 〕 H一年	〔 〕 H一年	〔 〕 H一年	〔 〕 H一年
増やしたい	—	—	—				
現状維持・ 減らしたい	—	—	—				
無効	—	—	—				
全体	—	—	—				

④. 「その他（現在）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
1 回/1 週間 以上	8.1	7.0	7.4				
2-3 回/1 ヶ月	6.5	7.3	6.8				
1 回/1 ヶ月	4.1	7.5	7.7				
していない	39.3	44.3	47.1				
無効	41.9	33.9	31.0				
全体	100.0	100.0	100.0				

「その他（今後）」

[回数] 調査年	[1] H27 年	[2] H28 年	[3] H29 年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
増やしたい	—	—	—				
現状維持・ 減らしたい	—	—	—				
無効	—	—	—				
全体	—	—	—				

◆「ここ1年で就業された仕事についてお聞きします。次の40～42のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください」

40. 「仕事量（時間数や頻度）をどのように感じていますか」

[回数] 調査年	[1] H27年	[2] H28年	[3] H29年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
少なすぎる	—	13.3	13.1				
ちょうどいい	—	73.8	73.9				
多すぎる	—	3.9	6.3				
無効	—	9.0	6.7				
全体	—	100.0	100.0				

41. 「仕事内容をどのように感じていますか」

[回数] 調査年	[1] H27年	[2] H28年	[3] H29年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
とても満足している	—	15.7	14.5				
まあ満足している	—	65.8	68.0				
あまり満足していない	—	9.2	11.0				
まったく満足していない	—	1.4	0.5				
無効	—	8.0	6.0				
全体	—	100.0	100.0				

42. 「全体的な満足度を教えてください」

[回数] 調査年	[1] H27年	[2] H28年	[3] H29年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
とても満足している	—	13.3	11.6				
まあ満足している	—	65.8	66.9				
あまり満足していない	—	10.6	11.6				
まったく満足していない	—	1.4	0.9				
無効	—	9.0	9.1				
全体	—	100.0	100.0				

◆「あなたにとって、当センターの会員であるということは、どのような意味がありますか」

43. 「健康を維持できる」

[回数] 調査年	[1] H27年	[2] H28年	[3] H29年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
とても あてはまる	42.8	38.2	32.0				
まああてはまる	48.5	52.0	58.7				
あまり あてはまらない	4.2	5.1	4.9				
まったく あてはまらない	0.7	1.3	1.1				
無効	3.7	3.6	3.3				
全体	100.0	100.0	100.0				

44. 「生きがいを得られる」

[回数] 調査年	[1] H27年	[2] H28年	[3] H29年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
とても あてはまる	35.8	27.8	25.2				
まああてはまる	49.0	54.9	53.6				
あまり あてはまらない	9.2	11.6	15.6				
まったく あてはまらない	1.1	1.9	1.2				
無効	5.0	3.9	4.4				
全体	100.0	100.0	100.0				

45. 「家計のやりくりが楽になる」

[回数] 調査年	[1] H27年	[2] H28年	[3] H29年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年	[ ] H一年
とても あてはまる	21.8	17.4	15.2				
まああてはまる	40.4	41.6	42.9				
あまり あてはまらない	25.1	27.4	28.9				
まったく あてはまらない	7.4	8.3	7.4				
無効	5.3	5.3	5.6				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 46. 「友人と交流できる」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
とてもあてはまる	29.0	24.7	20.1				
まああてはまる	45.8	47.7	49.7				
あまりあてはまらない	17.2	18.6	21.5				
まったくあてはまらない	3.5	4.1	4.0				
無効	4.4	4.9	4.6				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 47. 「地域の役に立つことができる」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
とてもあてはまる	21.9	18.6	15.9				
まああてはまる	44.1	43.6	45.9				
あまりあてはまらない	22.5	25.2	27.0				
まったくあてはまらない	5.5	7.0	6.1				
無効	6.0	5.6	5.1				
全体	100.0	100.0	100.0				

## 48. 「自分の知識や技能をいかすことができる」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
とてもあてはまる	15.4	11.8	10.3				
まああてはまる	35.8	36.5	35.0				
あまりあてはまらない	33.6	35.9	38.0				
まったくあてはまらない	9.4	10.4	11.0				
無効	5.8	5.5	5.6				
全体	100.0	100.0	100.0				

49. 「家族との関係が良好になる」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
とてもあてはまる	17.7	17.4	11.6				
まああてはまる	47.8	48.4	48.2				
あまりあてはまらない	24.2	25.0	29.4				
まったくあてはまらない	4.6	4.3	4.9				
無効	5.7	4.9	6.0				
全体	100.0	100.0	100.0				

50. 「これまでより生き方や考え方の幅が広がる」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年	H一年
とてもあてはまる	23.2	15.8	15.4				
まああてはまる	47.8	49.7	46.2				
あまりあてはまらない	19.5	25.7	28.5				
まったくあてはまらない	4.2	3.7	4.7				
無効	5.3	4.9	5.1				
全体	100.0	100.0	100.0				

51. 「問 43 から問 50 の中で、あなたが最も重要だと考えているものは何ですか。あてはまる番号を記入してください」

[回数]	[1]	[2]	[3]	[ ]	[ ]	[ ]
調査年	H27 年	H28 年	H29 年	H一年	H一年	H一年
健康を維持できる	—	47.0	45.7			
生きがいを得られる	—	10.7	12.8			
家計のやりくりが楽になる	—	5.8	6.5			
友人と交流できる	—	6.8	7.2			
地域の役に立つことができる	—	6.1	6.5			
自分の知識や技能をいかすことができる	—	2.6	3.2			
家族との関係が良好になる	—	2.4	2.6			
これまでより生き方や考え方の幅が広がる	—	4.4	4.6			
無効	—	14.1	11.0			
全体	—	100.0	100.0			

### 3. アンケート調査表

## 健康・生活アンケート

ご記入にあたって

1. このアンケートは、「働くこと」と「健康づくり」の関係を示していくために、シルバー人材センターとダイヤ高齢社会研究財団が実施するものです。
2. 質問は、介護予防用に国が作成したものを使用しています。やや体の弱い人向けの項目も含まれていますが、すべての質問に回答をお願いします。
3. 回答は統計的に処理し、他調査の平均値との比較に利用させていただきます。なお回答によって仕事の提供や紹介が影響を受けることは一切ありません。
4. 回答後は封筒に入れ、封をして各班長にお渡しください。
5. 回答は任意です。回答をもって、本アンケートへの同意とみなします。
6. 記入に際して、不明な点がありましたらセンターまでお問い合わせ下さい。

下記に会員番号をお書きの上、次の質問から答えてください。

(※ 氏名は不要ですので、書かないで下さい)



会員番号	
------	--

■あなたはふだん、ご自分で健康だと思えますか。あてはまるものを1つ選んでください。

よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない
----	------	-----	---------	------

■ 年度の 市の健康診断(成人健康診査)を受けましたか?

受けていない	受けた	これから受ける
--------	-----	---------

■あなたは要介護認定を受けていますか。受けている場合は介護度に○を付けてください。

受けていない	受けている
	↳要支援1/要支援2/要介護1/要介護2/要介護3/要介護4/要介護5



■ふだん以下のことを行っていますか？「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけて下さい。  
「いいえ」の場合、それをやろうと思えば出来るかどうかもお答え下さい。

質 問		回 答		「いいえ」の場合 (やろうと思えば)
例	(回答例) バスや電車で1人で外出して…	は い	いいえ	→ (できる・できない)
1	バスや電車で1人で外出していますか	は い	いいえ	→ (できる・できない)
2	日用品の買物を自分でしていますか	は い	いいえ	→ (できる・できない)
3	預貯金の出し入れをしていますか	は い	いいえ	→ (できる・できない)
4	15分位続けて歩いていますか	は い	いいえ	→ (できる・できない)
5	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	は い	いいえ	→ (できる・できない)
6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	は い	いいえ	→ (できる・できない)
7	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	は い	いいえ	→ (できる・できない)
8	請求書の支払いを自分でしていますか	は い	いいえ	→ (できる・できない)
9	自分で食事の用意をしていますか	は い	いいえ	→ (できる・できない)

■ ふだんの生活についてお聞きします。

質 問		回 答	
10	週に1回以上は外出していますか	は い	いいえ
11	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	いいえ	はい
12	この1年間に転んだことがありますか	いいえ	はい
13	転倒に対する不安は大きいですか	いいえ	はい
14	新聞を読んでいますか	は い	いいえ
15	本や雑誌を読んでいますか	は い	いいえ
16	健康についての記事や番組に関心がありますか	は い	いいえ
17	年金などの書類が書けますか	は い	いいえ
18	何にもつかまらないで、片足で立っていることができますか(1秒程度)	は い	いいえ
19	入浴時に手助けなしで全身を洗うことができますか	は い	いいえ

■記憶や他人との交流についてお聞きします。

質 問		回 答	
20	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか	いいえ	はい
21	今日が何月何日かわからない時がありますか	いいえ	はい
22	友人の家を訪ねていますか	は い	いいえ
23	家族や友人の相談にのっていますか	は い	いいえ
24	若い人に自分から話しかけることがありますか	は い	いいえ
25	病人を見舞うことができますか	は い	いいえ

■最近（ここ2週間）のあなたのお気持ちや考え方についてお聞きします。

質 問		回 答	
26	毎日の生活に充実感がない	いいえ	はい
27	これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	いいえ	はい
28	以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	いいえ	はい
29	自分が役に立つ人間だと思えない	いいえ	はい
30	わけもなく疲れたような感じがする	いいえ	はい

■食事や栄養状態についてお聞きします。

質 問		回 答	
31	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	いいえ	はい
32	お茶や汁物等でむせることがありますか	いいえ	はい
33	口の渇きが気になりますか	いいえ	はい
34	6 ヶ月間で2～3kg 以上の体重減少がありましたか	いいえ	はい
35	現在の 身長 ( ) センチ 体重 ( ) キログラム		

次のページが最終ページです。

■あなたのふだんの仕事や社会活動について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

質 問		1週間に 1回以上	1ヶ月に 2、3回	1ヶ月に 1回	してない	
36	当センターでの仕事	1	2	3	4	
37	当センター以外での仕事	1	2	3	4	
38	《当センター》 仕事以外の活動	①共助会・同好会	1	2	3	4
		②講習会	1	2	3	4
		③会員同士の打ち合わせ	1	2	3	4
		④ボランティア活動	1	2	3	4
39	《当センター以外 での地域活動》 仕事以外の活動	①町内会	1	2	3	4
		②老人クラブ	1	2	3	4
		③ボランティア団体	1	2	3	4
		④その他	1	2	3	4

■ここ1年で就業された仕事についてお聞きします。次の40～42のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

質 問		少なさすぎる			ちょうどいい	多すぎる	
40	仕事量（時間数や頻度）をどのように感じていますか						
41	仕事内容をどのように感じていますか	とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない		
42	全体的な満足度を教えてください	とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない		

■あなたにとって、当センターの会員であるということは、どのような意味がありますか。次の43～50のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

質 問		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
43	健康を維持できる	1	2	3	4
44	生きがいを得られる	1	2	3	4
45	家計のやりくりが楽になる	1	2	3	4
46	友人と交流できる	1	2	3	4
47	地域の役に立つことができる	1	2	3	4
48	自分の知識や技能をいかすことができる	1	2	3	4
49	家族との関係が良好になる	1	2	3	4
50	これまでより生き方や考え方の幅が広がる	1	2	3	4

■問43から問50の中で、あなたが最も重要だと考えているものは何ですか。あてはまる番号を記入してください。

51

**アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。**

---

生きがい就業の介護予防効果に関する共同研究事業  
平成 29 年度版センター別報告書  
公益社団法人 鴻巣市シルバー人材センター  
(平成 29 年 6 月 23 日～8 月 25 日調査分)

公益財団法人 ダイヤ高齢社会研究財団

〒160-0022  
東京都新宿区新宿 1-34-5VERDE VISTA 新宿御苑 3F  
電話 03 (5919) 3172 FAX 03(5919)1641  
e-mail shrc@dia.or.jp 公式 HP <http://www.dia.or.jp>

---